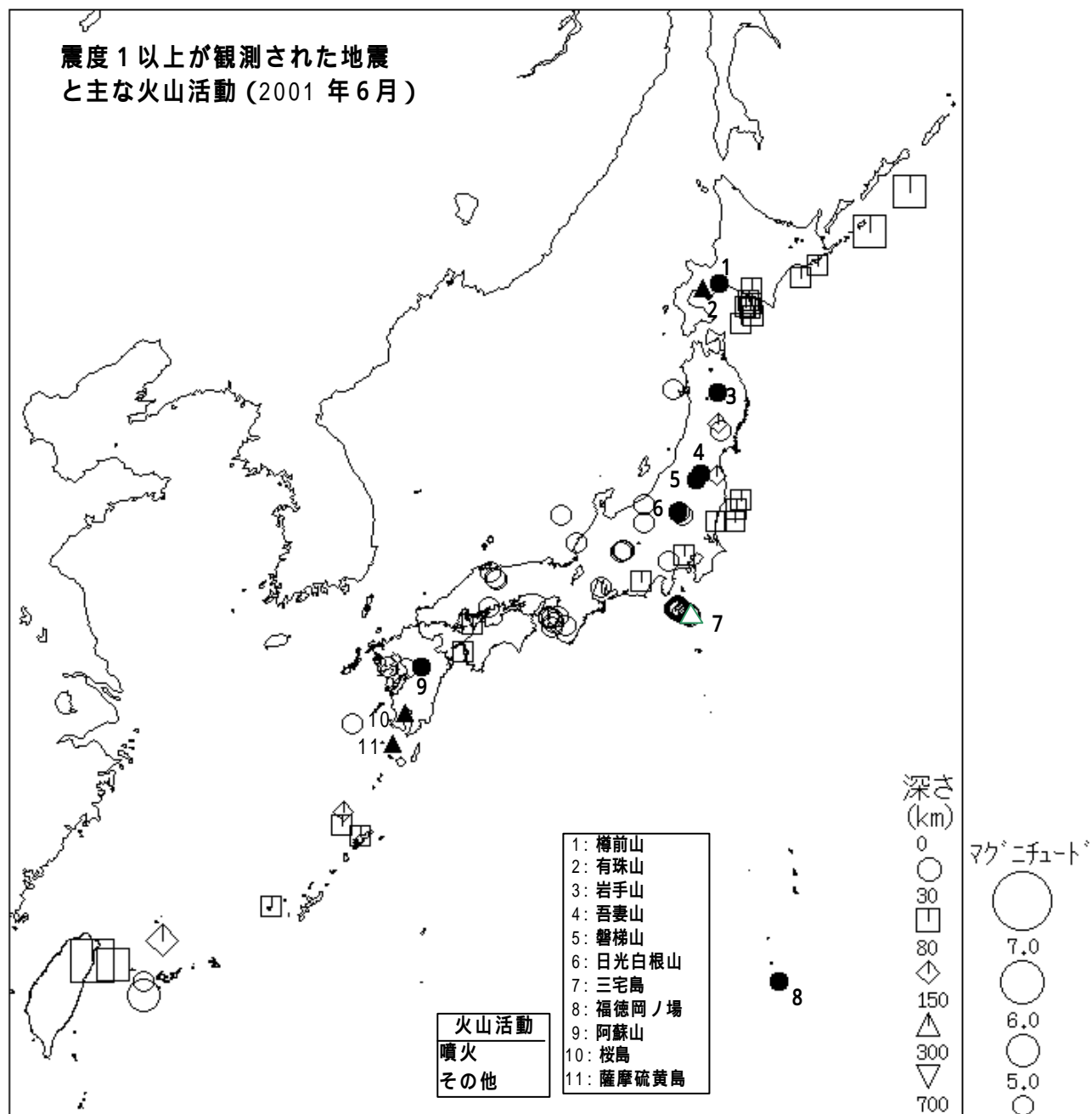


# 平成 13 年 6 月 地震・火山月報（防災編）

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

June, 2001



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学等関係機関\*\*から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注\* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上9府県、1政令指定都市は平成9年11月10日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上6県は平成10年6月15日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上12府県は平成10年10月15日から発表）、東京都、長野県（以上2都県は平成11年7月21日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上3県、1政令指定都市は平成12年1月12日から発表）、滋賀県（平成12年3月28日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上3県は平成12年7月18日から発表）、佐賀県（平成13年3月22日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上1県、1政令指定都市は平成13年5月10日から発表）の38都府県、3政令指定都市。

注\*\* 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

## 目次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	11
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	16
世界の主な地震	18
日本の主な火山活動	19
特集	
1. 2001年6月24日のペルー沿岸の地震	23
付表	
1. 震度1以上が観測された地震の表	27
1-1 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度1以上が観測された地震の表	35
2. 過去1年間の最大震度別の月別地震回数	36

## 訂正

平成13年4月 地震・火山月報（防災編）

p48 地震の表 番号1の地震の後に **4月4日** を追加。

\*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年（1978年）12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしており、現在、神奈川・静岡・山梨・長野・岐阜及び愛知の各県にわたる167市町村が、地震防災対策強化地域として指定されている。この地域では東海沖を震源とするマグニチュード8クラスの想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度6弱以上になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成4年（1992年）8月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という）を決定（平成10年6月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

## 本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例（マグニチュードのUNDの記述）について  
UNDはマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について  
本紙では震央地名としては、原則として情報発表に使用したものをうい、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について  
地震の震源要素、発震機構解、震度等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」を参照のこと。

## 日本の地震活動

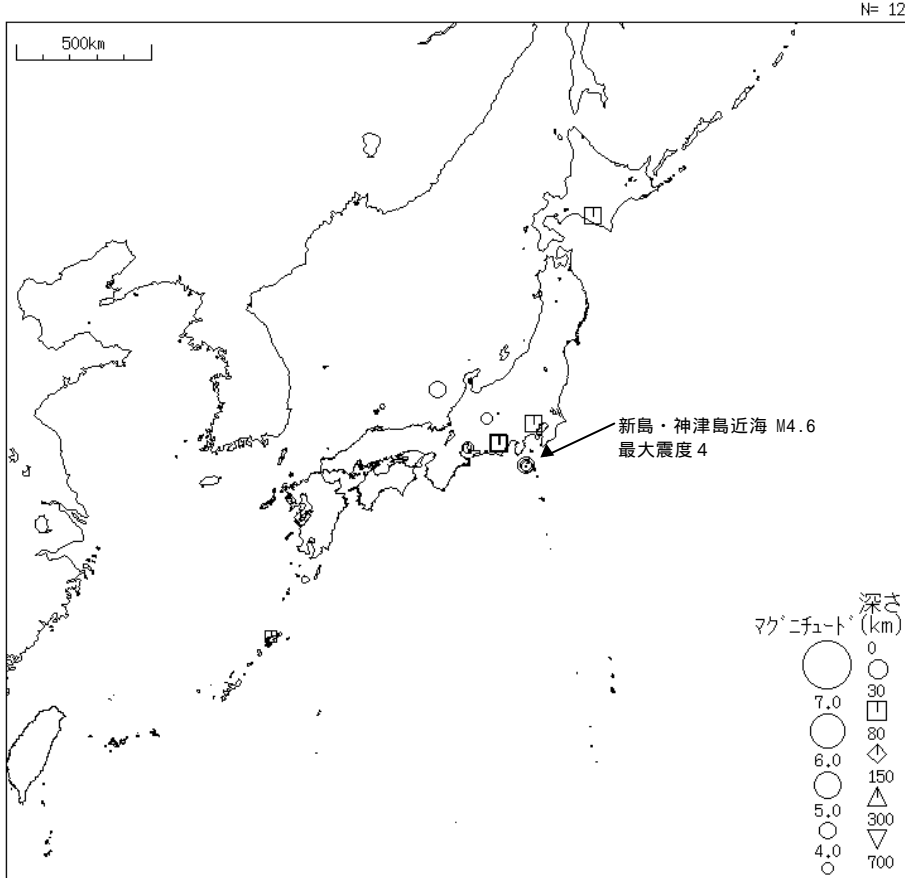


図 1 震度 3 以上が観測された地震

### 概況（日本付近の活動）

6 月に日本及びその周辺で、震度 3 以上が観測された地震は 12 回（5 月 9 回）であった。このうち震度 4 以上が観測された地震は、6 月 3 日の新島・神津島近海の地震 (M4.6、最大震度 4) の 1 回であった。

図 2 の範囲における M6.0 以上の地震は、6 月 14 日の台湾付近の地震 (M6.2、日本国内の最大震度 1) の 1 回であった。

なお、6 月 24 日にペルー沿岸で M8.4 の地震があり、日本の太平洋沿岸各地では、翌 25 日未明から最大 28cm の津波が観測された (p.23 参照)。

### 震度 3 以上が観測された地震回数 （最大震度別）

震度	5 弱	4	3	合計
回数	0	1	11	12

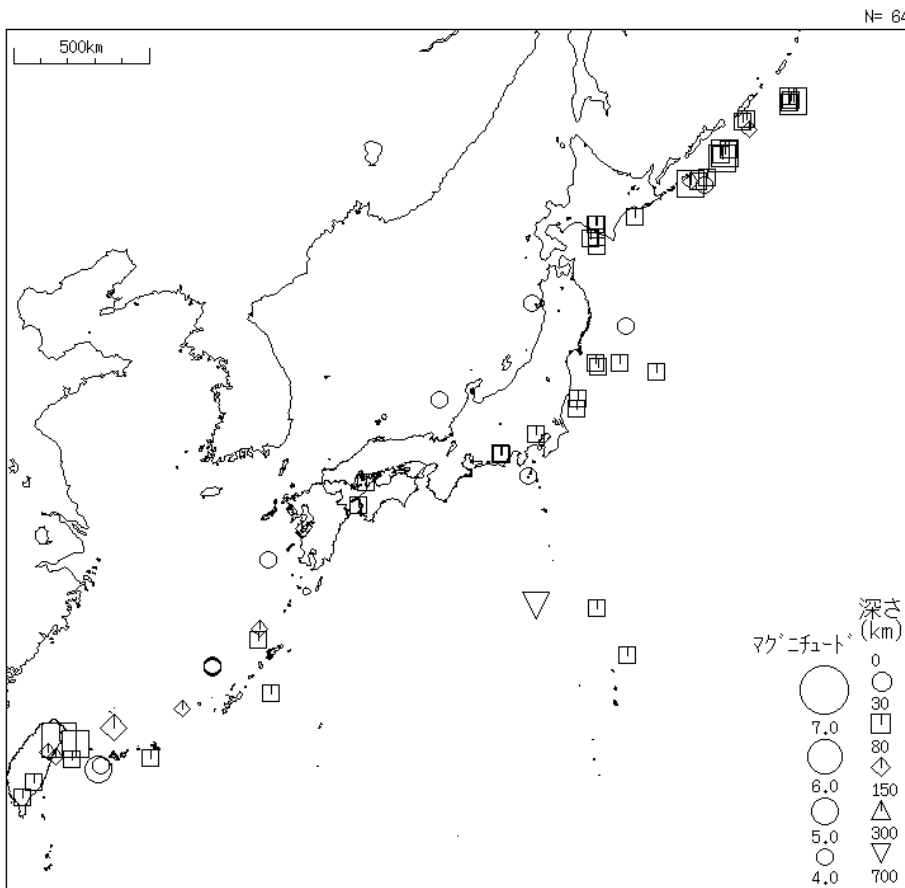


図 2 M4.0 以上の地震

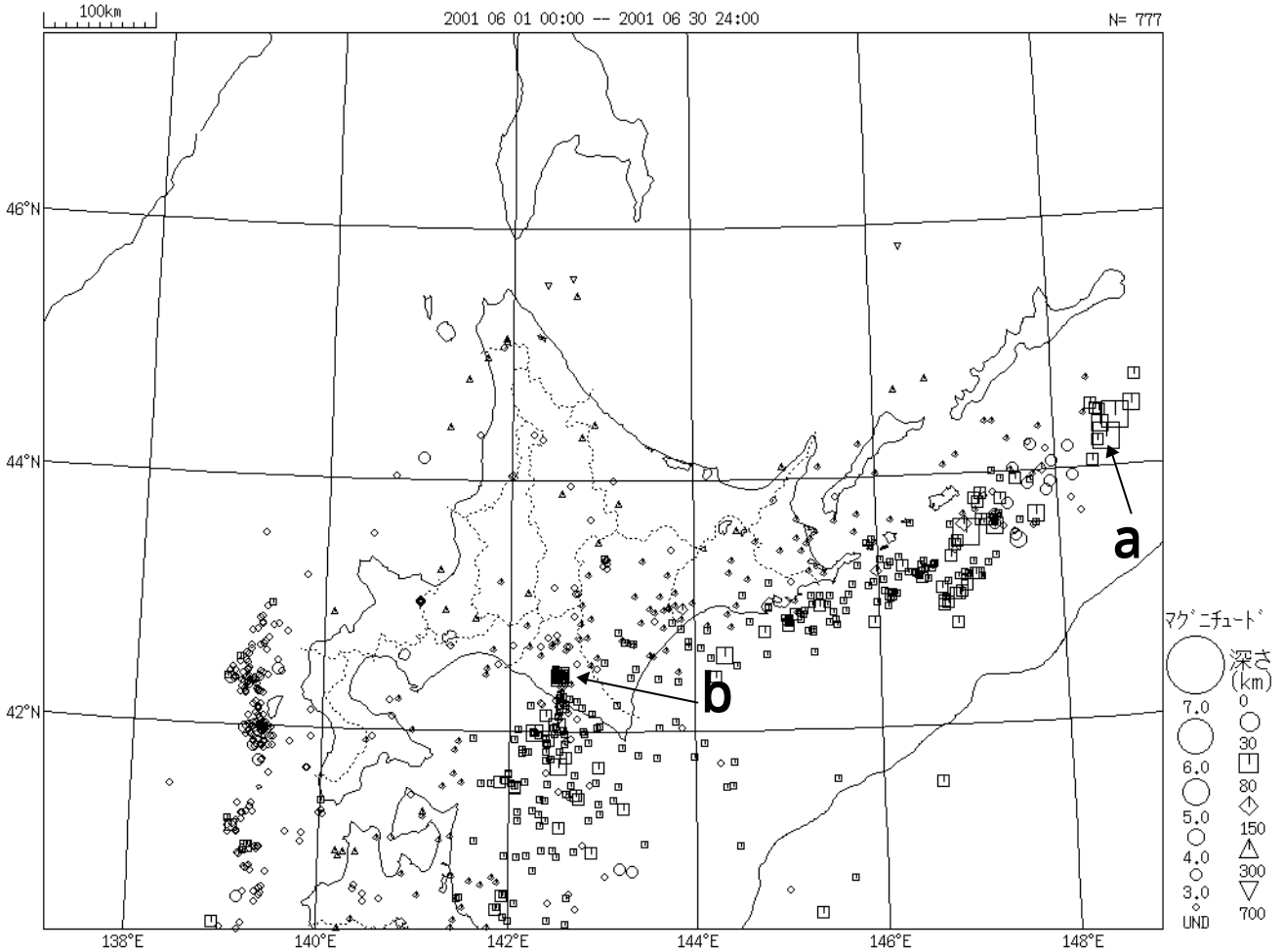


図 3 北海道地方の震央分布図

北海道地方

6月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は12回(5月7回)であった。

択捉島付近の地震(5月25日、M6.6)の余震活動(図3 a)が減衰しつつ継続している。6月24日22時18分、M5.8の最大余震があり、北海道東部と青森県の一部で震度1を観測した(図3 - 2)。

6月21日21時54分、日高支庁中部の深さ34kmでM4.4の地震があり(図3 b)、北海道の静内町で震度3を観測したほか、北海道で震度1~2を観測した。この地震の前、21日13時24分にM4.1(最大震度2)、13時28分にM3.9(最大震度1)の地震があった。後者の地震の発震機構は、圧力軸が東北東-西南西方向にある(図3 - 1)。これらの地震は、太平洋プレートと陸のプレートとの境界よりも浅いところで発生したと考えられる。この付近では1932年11月26日にM7.0の地震、1982年3月21日に浦河沖地震(M7.0)が発生している。

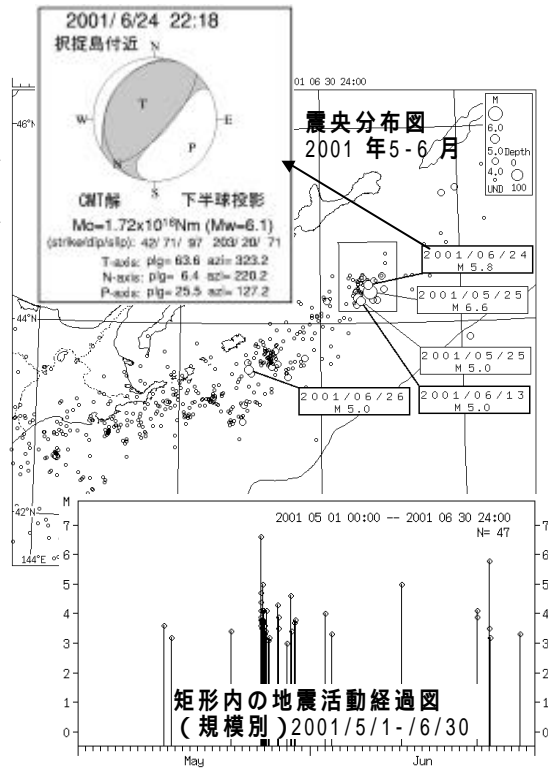


図 3 - 2 択捉島付近の地震活動

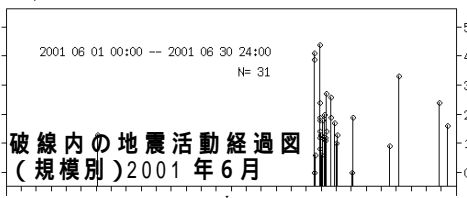
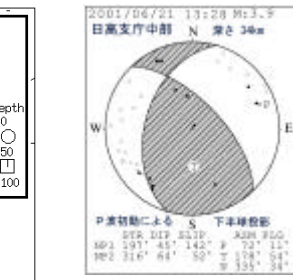
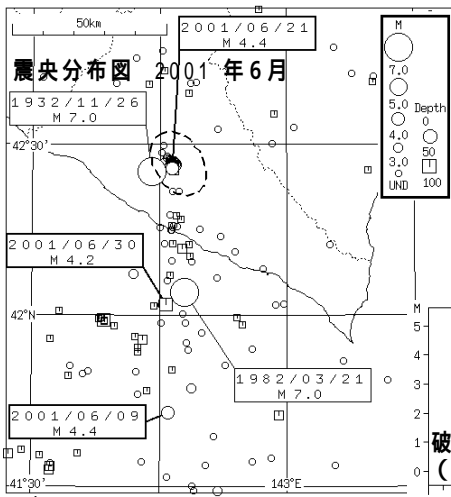


図 3 - 1 日高支庁中部の地震活動  
2001年6月の地震に1932年及び1982年の位置を併せて表示した。

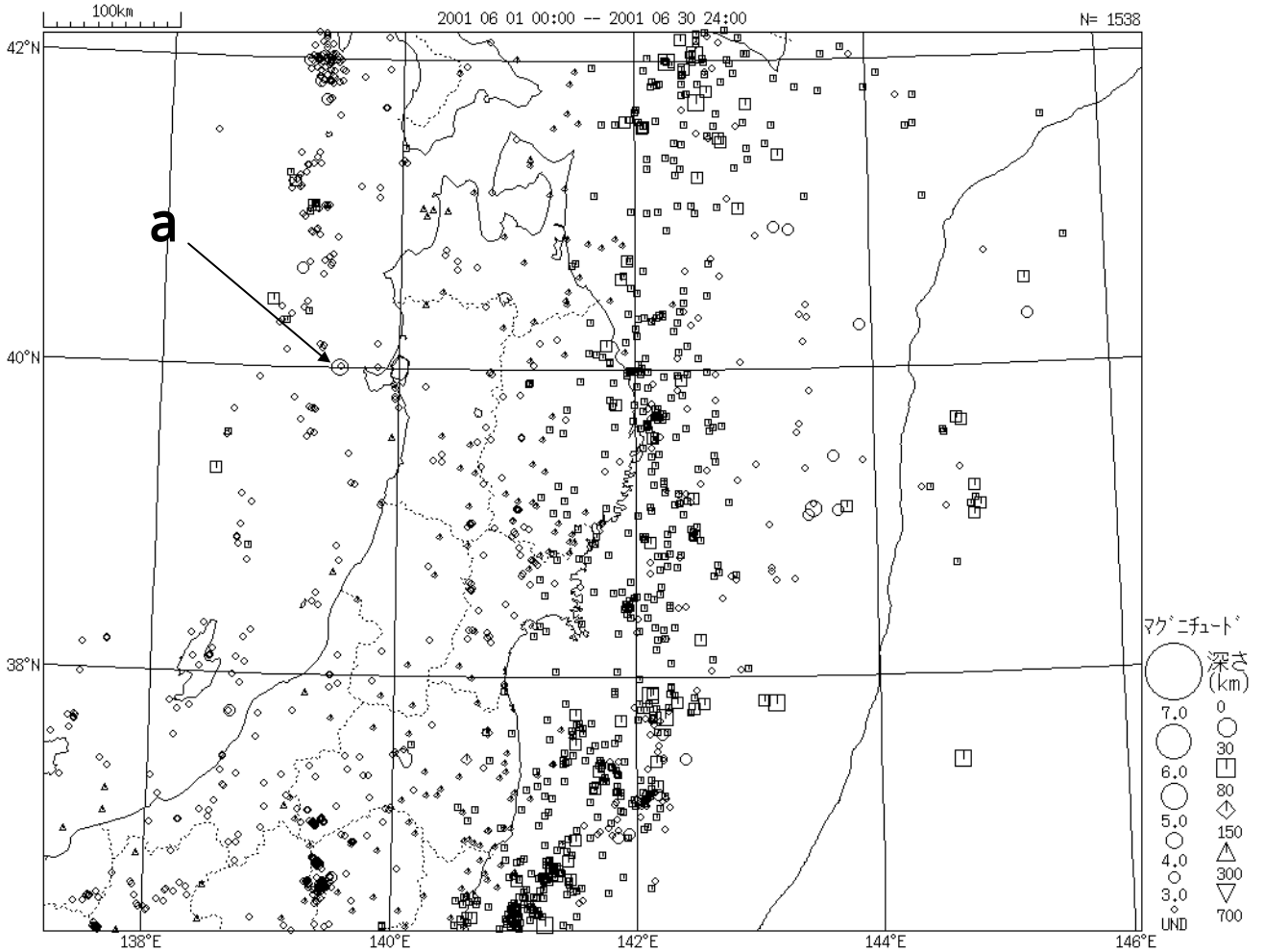


図 4 東北地方の震央分布図

東北地方

6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は、10回(5月13回)であった。

6月25日01時13分、秋田県沖でM4.0の地震があり(図4a)秋田県男鹿市で震度1を観測した。この地震の発震機構は、北西-南東方向に張力軸のある正断層型である(図4-1)。

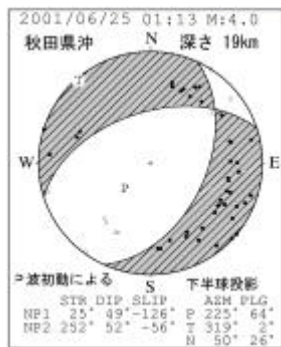
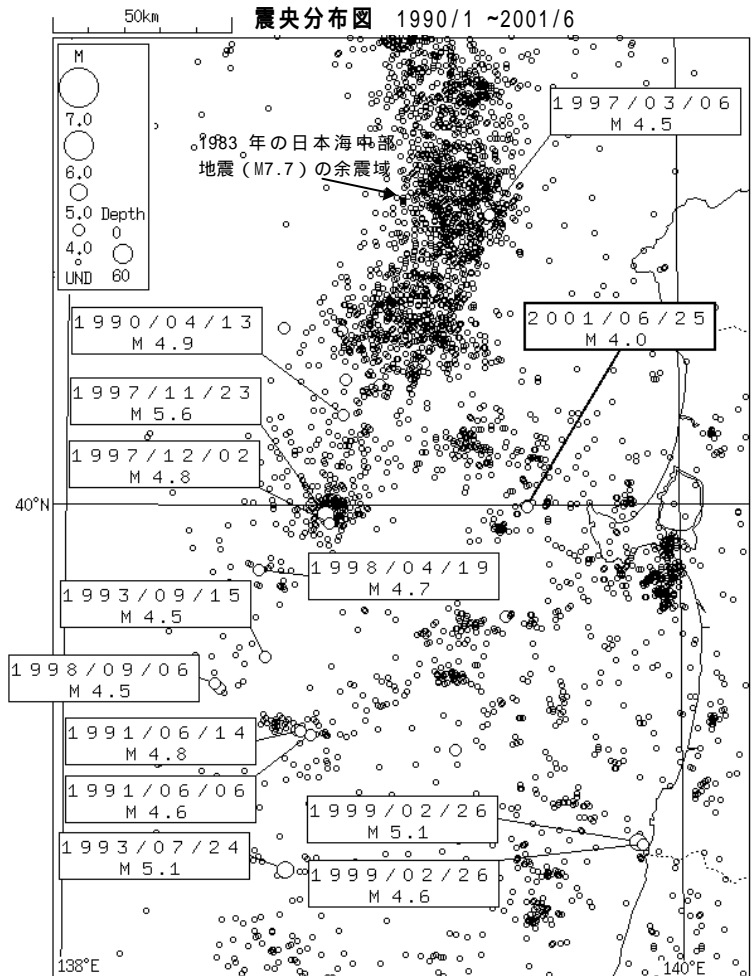


図 4 - 1 秋田県沖の地震活動

M4.5以上、または2001年4月の地震に年月日及びMを示した。



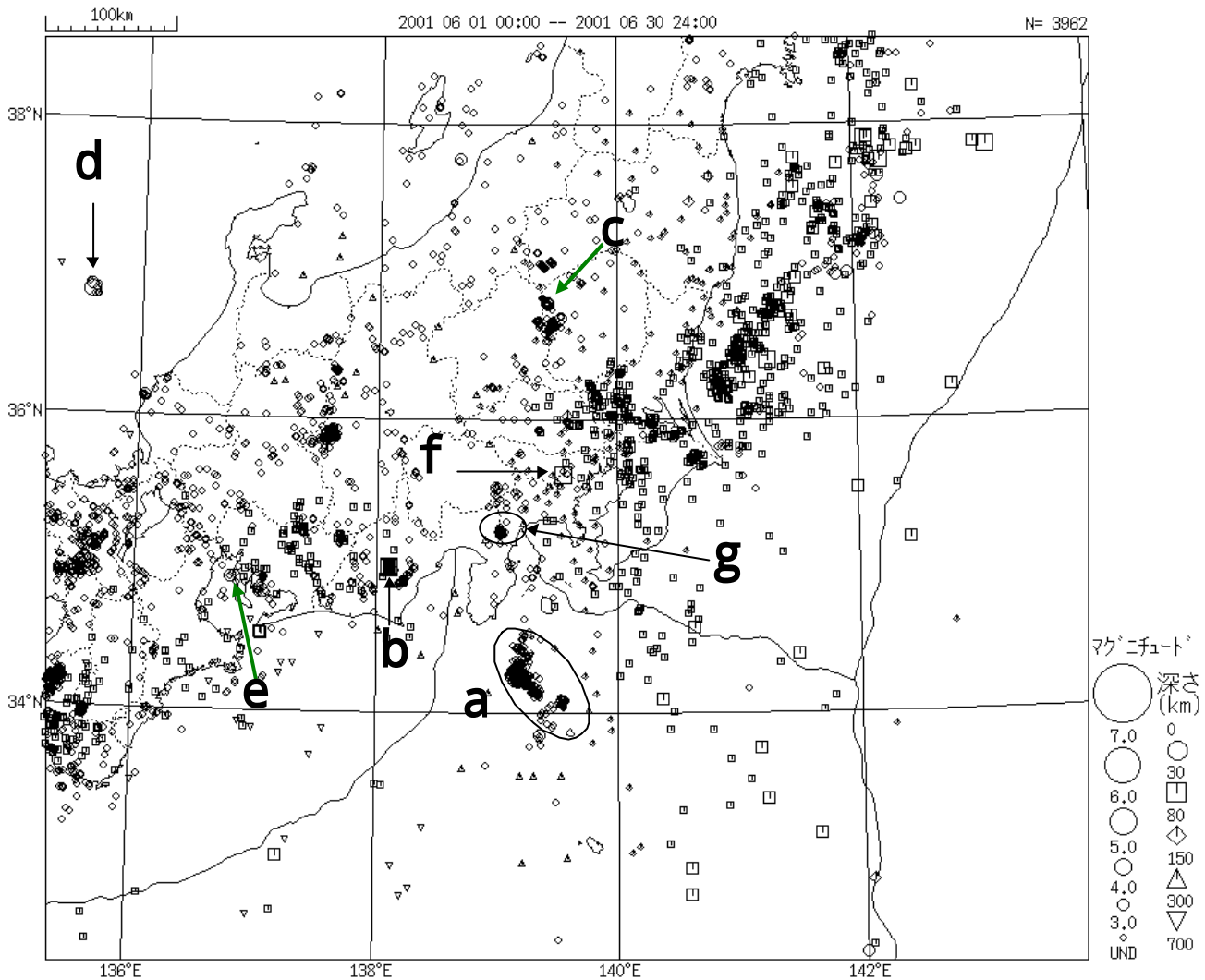


図 5 関東・中部地方の震央分布図

## 関東・中部地方

6月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は、70回(5月63回)であった。

三宅島近海～新島・神津島近海(図5 a)では、神津島の北方海域で6月3日にM4.6(最大震度4)、27日にM3.8(最大震度3)、神津島の東海域で5日にM3.2(最大震度3)等、震度1以上を観測する地震が42回(5月は30回)あった。1月間の回数が40回を超えたのは、2000年10月以来である(図5 - 1)。

5月31日から静岡県中部の深さ32km前後で地震活動があり(図5 b)、6月1日00時41分にM4.8(最大震度3)、同日11時16分にM4.0(最大震度3)、3日11時33分にM4.2(最大震度3)、3日21時01分にM3.9(最大震度1)と、震度1以上を観測した地震が6月中に4回あった。これらの地震は、沈み込むフィリピン海プレート内部の地震であり、4月3日の静岡県中部の地震(M5.1、最大震度5強)の南側に隣接する地域で発生した(p.13参照)。

栃木県北部(図5 c)では、6月5日～7日に震度1以上を観測した地震が6回あった(最大M3.1が2回、最大震度2)。この活動は6月上旬にはほぼ収まった。この地震の北側では3月31日にM4.9(最大震度4)の地震があった(図5 - 3)。

6月13日02時51分、石川県西方沖でM4.5の地震があり(図5 d)、石川県小松市で震度3を観測したほか、石川、富山、福井県で震度1～2、周辺の府県で震度1を観測した。この地震は、2000年6月の石川県西方沖の地震(M6.1:最大震度5弱)の余震域で発生した(図5 - 2)。

6月21日08時34分、伊勢湾でM3.8の地震があり(図5 e)、愛知県半田市、常滑市、阿久比町で震度3を観測したほか、愛知県で震度1～2、岐阜県と三重県の一部で震度1を観測した(p.14参照)。

6月25日01時27分、神奈川県東部の深さ32kmでM4.0の地震があり(図5 f)、東京都千代田区で震度3を観測したほか、東京都と神奈川県で震度1～2、その周辺で震度1を観測した(p.15参照)。

6月中旬から、神奈川県西部(箱根付近)でM2.2最大とする地震活動がみられた(図5 g)。震度1以上を観測した地震はなかった(p.15参照)。

三宅島近海～新島・神津島近海の月別最大震度別及びM別地震回数表

年月	最大震度								合計	M 2.5	M 3.2	M 4.0
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	合計				
2000年6月	1,330	477	114	28	1	0	0	1,950	* 2,474>	1,080	92	
2000年7月	6,117	1,637	424	117	7	5	4	8,311	* 7,958>	3,544	370	
2000年8月	2,624	804	247	75	8	2	2	3,762	* 3,205>	1,148	139	
2000年9月	94	32	6	1	1	0	0	134	345	29	2	
2000年10月	30	9	4	1	0	0	0	44	120	10	2	
2000年11月	11	7	0	0	0	0	0	18	59	3	0	
2000年12月	27	5	3	1	0	0	0	36	89	10	0	
2001年1月	8	3	0	1	0	0	0	12	51	4	0	
2001年2月	11	6	0	0	1	0	0	18	46	6	0	
2001年3月	13	3	1	0	0	0	0	17	24	0	0	
2001年4月	13	3	0	0	0	0	0	16	18	0	0	
2001年5月	23	4	3	0	0	0	0	30	52	6	1	
2001年6月	32	8	2	1	0	0	0	43	37	3	1	
合計	10,333	2,998	804	225	18	7	6	14,391	-	5,843	607	

\*地震が多発したため、M2.5 - 3.1の地震のすべては、とらえられていない。

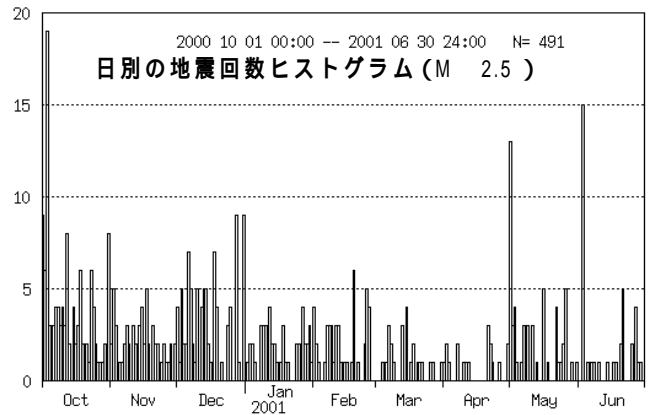
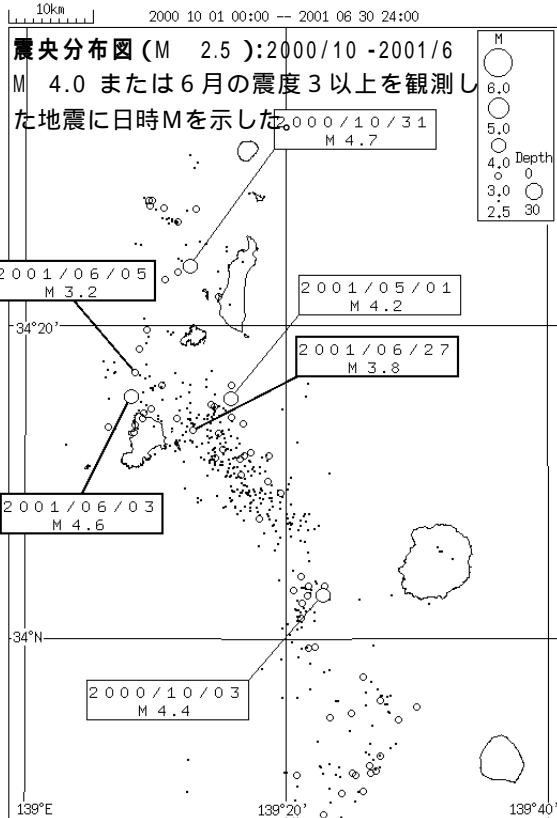


図 5 - 1 三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動

震央分布図は、同海域の活動がもっとも活発であった2000年6～9月を除いたものである。2001年6月の活動がごく短期間で収まった。

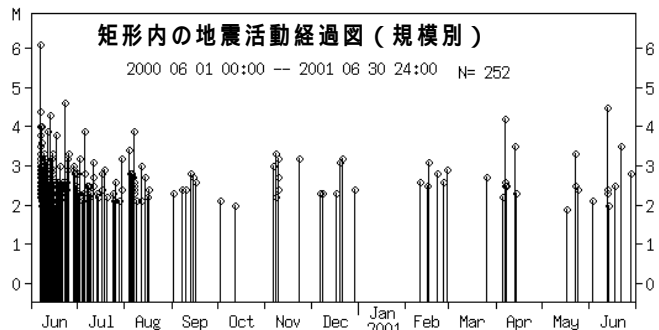
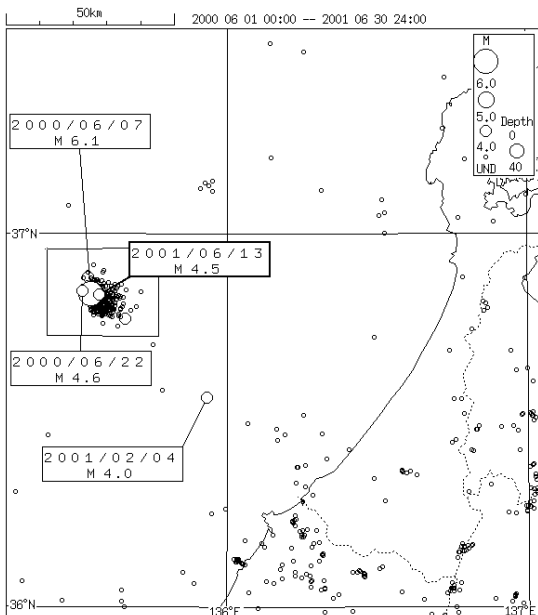


図 5 - 2 石川県西方沖の地震活動

6月13日の地震は、2000年6月の地震の余震域に発生した。



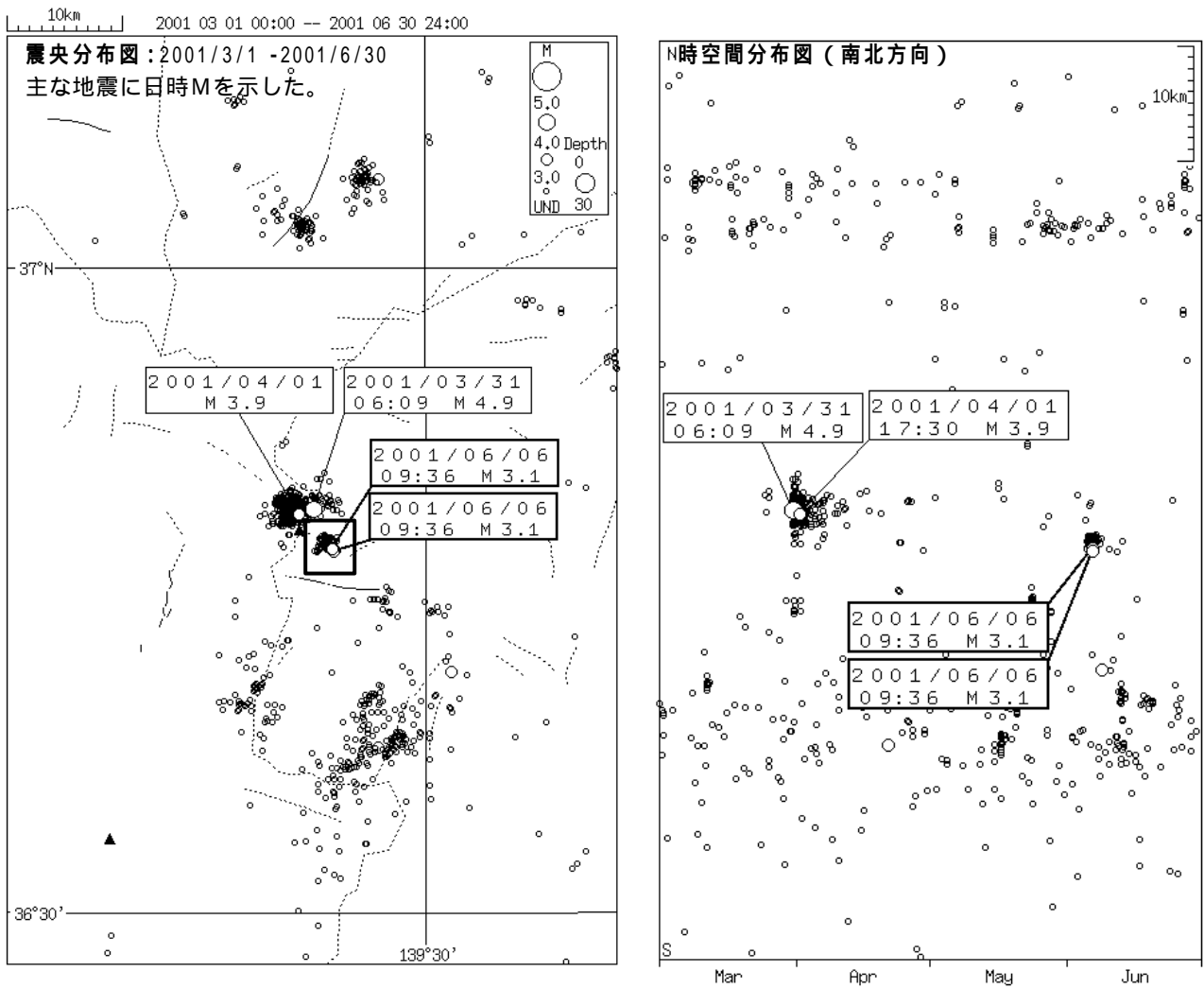
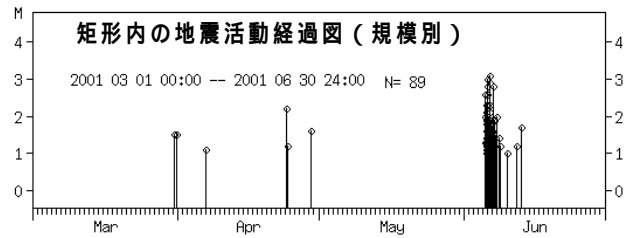


図5-3  
 栃木県北部の地震活動  
 表示期間：2001年3～6月



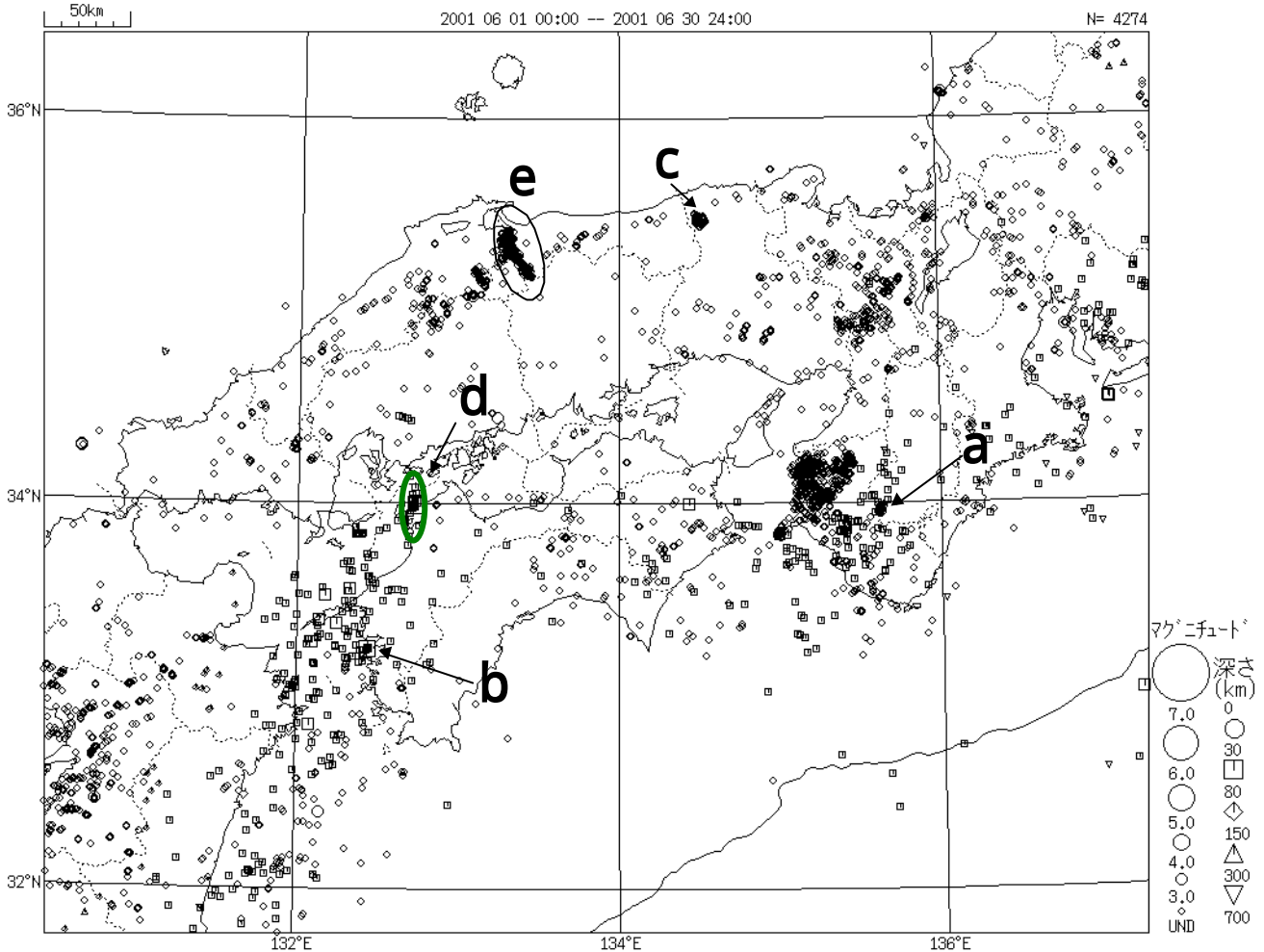


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

近畿・中国・四国地方

6月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は、18回(5月33回)であった。

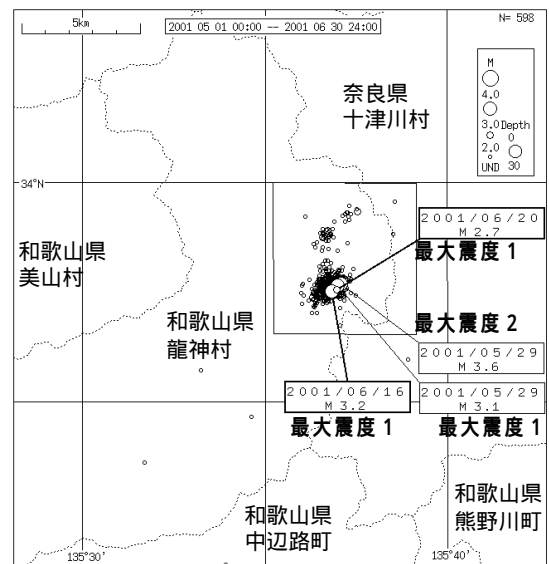
和歌山県北部(図6 a)では、5月29日から断続的に地震活動があり、6月に震度1以上を観測する地震が2回(5月2回)あった(図6-1)。

6月13日00時15分、豊後水道の深さ38kmでM4.1の地震があり(図6 b) 愛媛県などで震度1を観測した(図6-3)。

2000年12月から地震活動がみられている兵庫県北部(図6 c)では、6月下旬に集中的に小規模な活動があったが、震度1以上を観測する地震はなかった(5月は1回、図6-2)。

平成13年(2001年)芸予地震(M6.7)の余震活動(図6 d)は順調に減衰している。6月に震度1以上を観測した余震は1回(5月は3回)であり、6月30日のM4.0(最大震度2)であった(図6-3)。

平成12年(2000年)鳥取県西部地震(M7.3)の余震活動(図6 e)は、引き続き減衰傾向を示し、6月に震度1以上を観測した地震は3回(すべて最大震度1、5月は9回)であった。



矩形内の地震活動経過図(規模別)

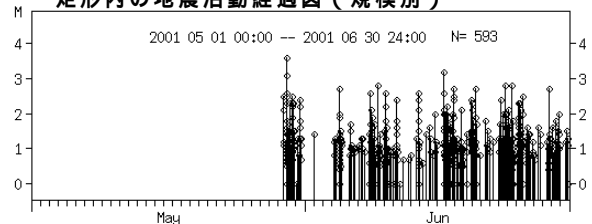


図6-1 和歌山県北部の地震活動

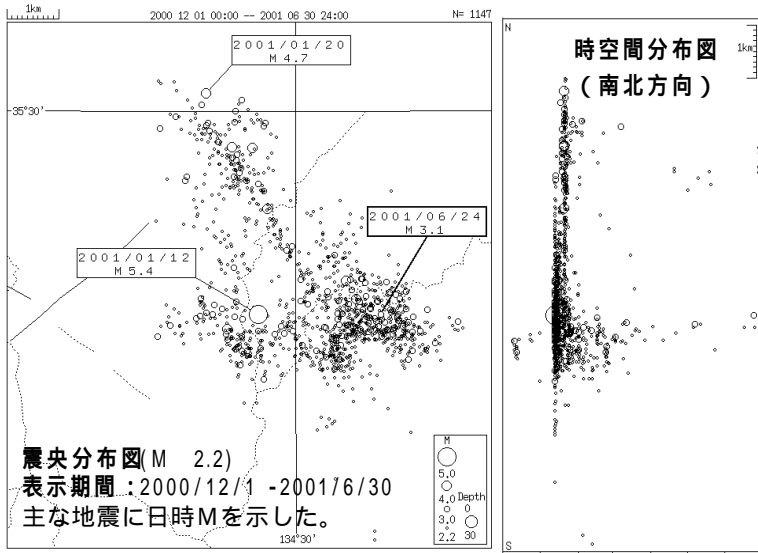


図 6 - 2  
兵庫県北部の地震活動

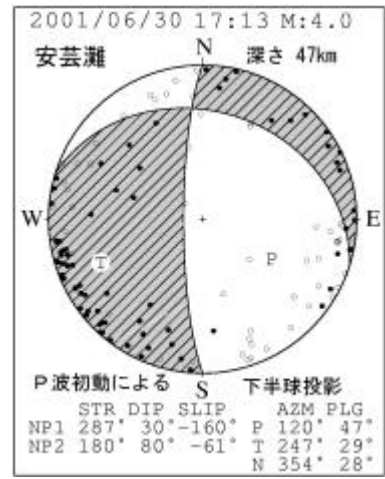
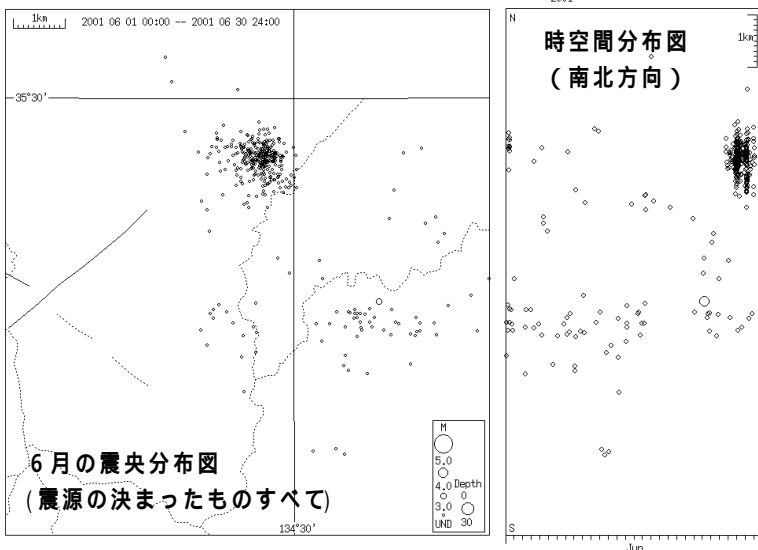
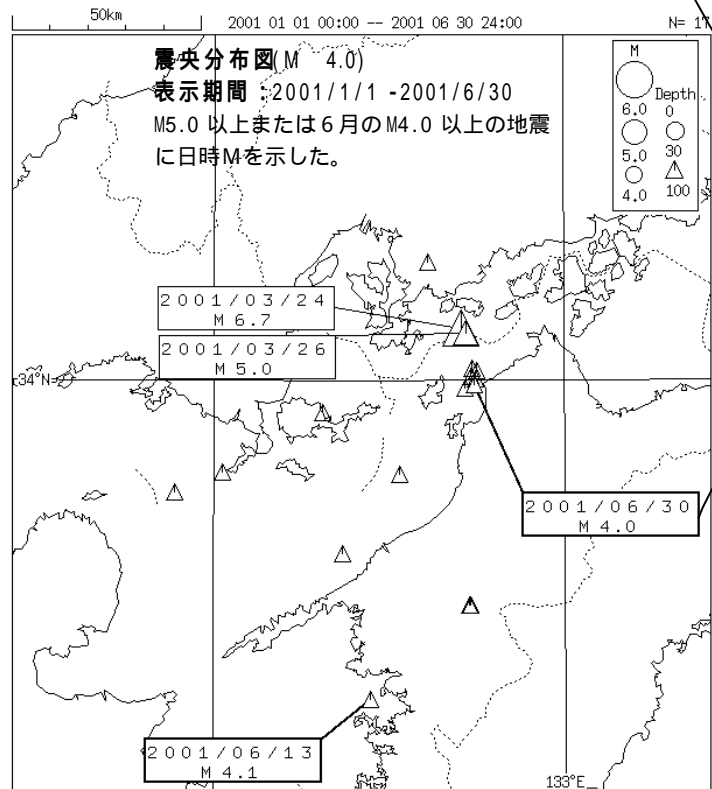
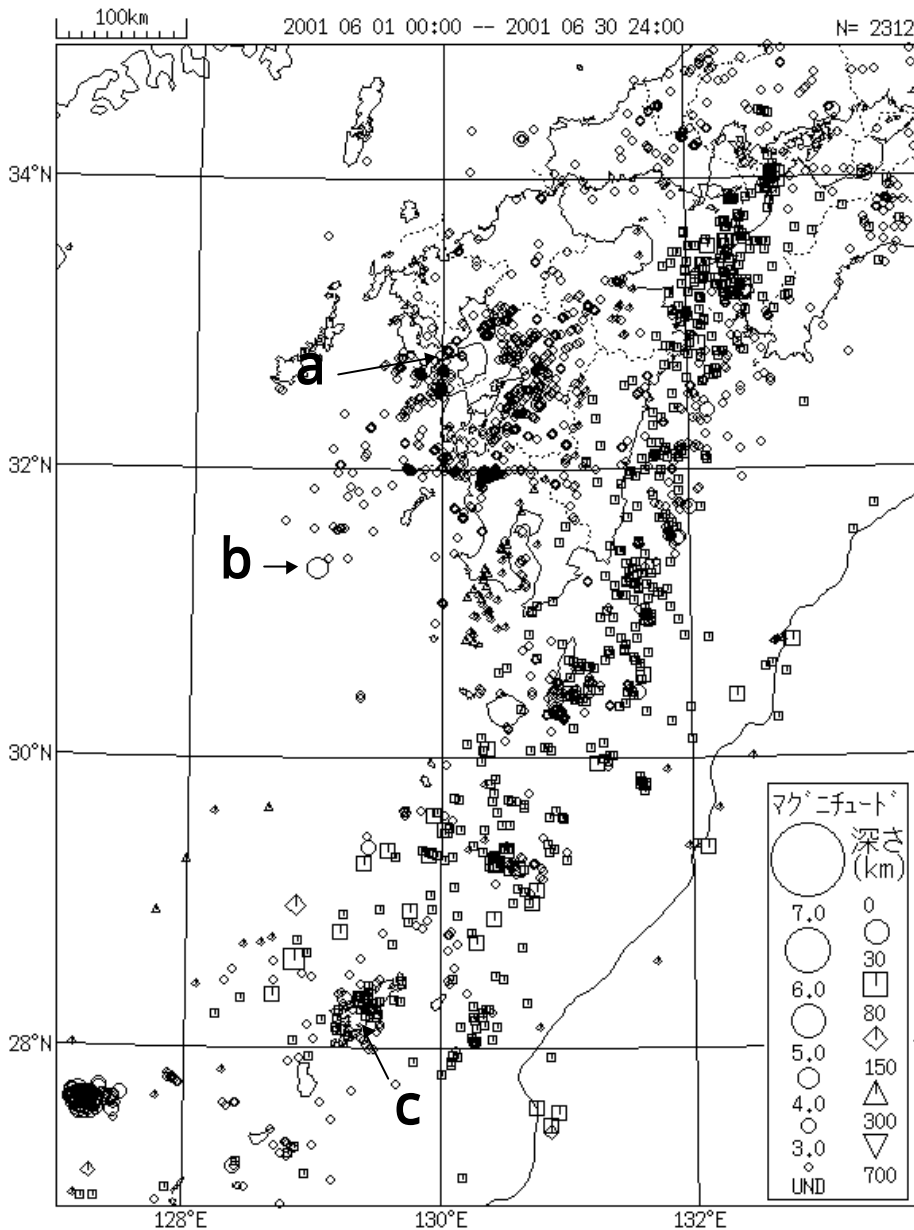


図 6 - 3  
2001 年芸予地震周辺の地震活動  
表示期間: 2000/12/1 - 2001/6/30





九州地方

6月に九州地方で震度1以上を観測した地震は8回(5月13回)であった。

6月7日18時20分、長崎県南西部でM3.5の地震があり(図7a)長崎県で震度1~2、佐賀県の一部で震度1を観測した。この地震の発震機構は北北西-南南東方向に張力軸のある横ずれ断層型である(図7-1)。

6月13日09時59分、鹿児島県西方沖でM4.6の地震があり(図7b)、鹿児島県で震度1~2、熊本県の一部で震度1を観測した(図7-1)。

6月24日05時38分、奄美大島近海でM3.7の地震があり(図7c)奄美大島で震度2~3、喜界島で震度1を観測した。

図7 九州地方の震央分布図

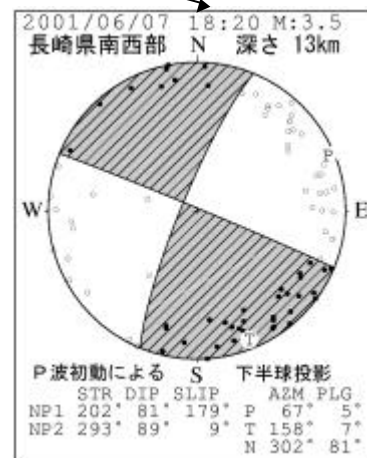
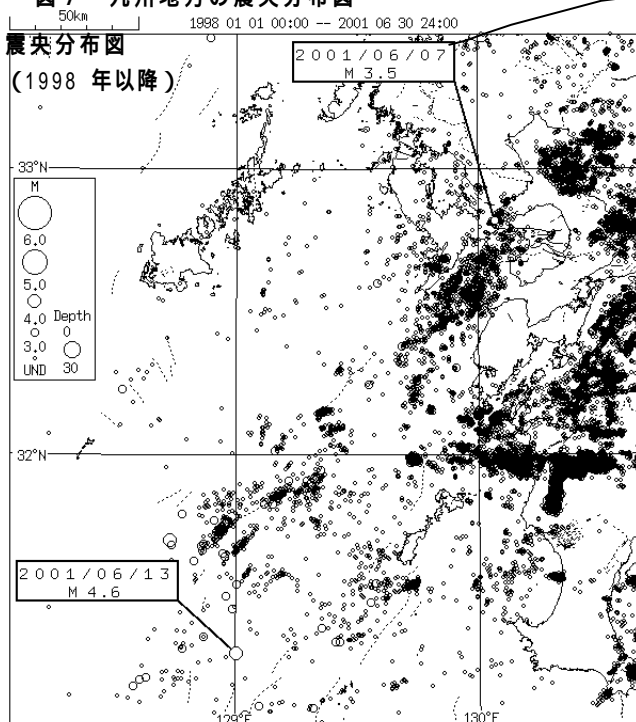


図7-1 九州地方西方の地震活動

表示期間:1998/1/1-2001/6/30

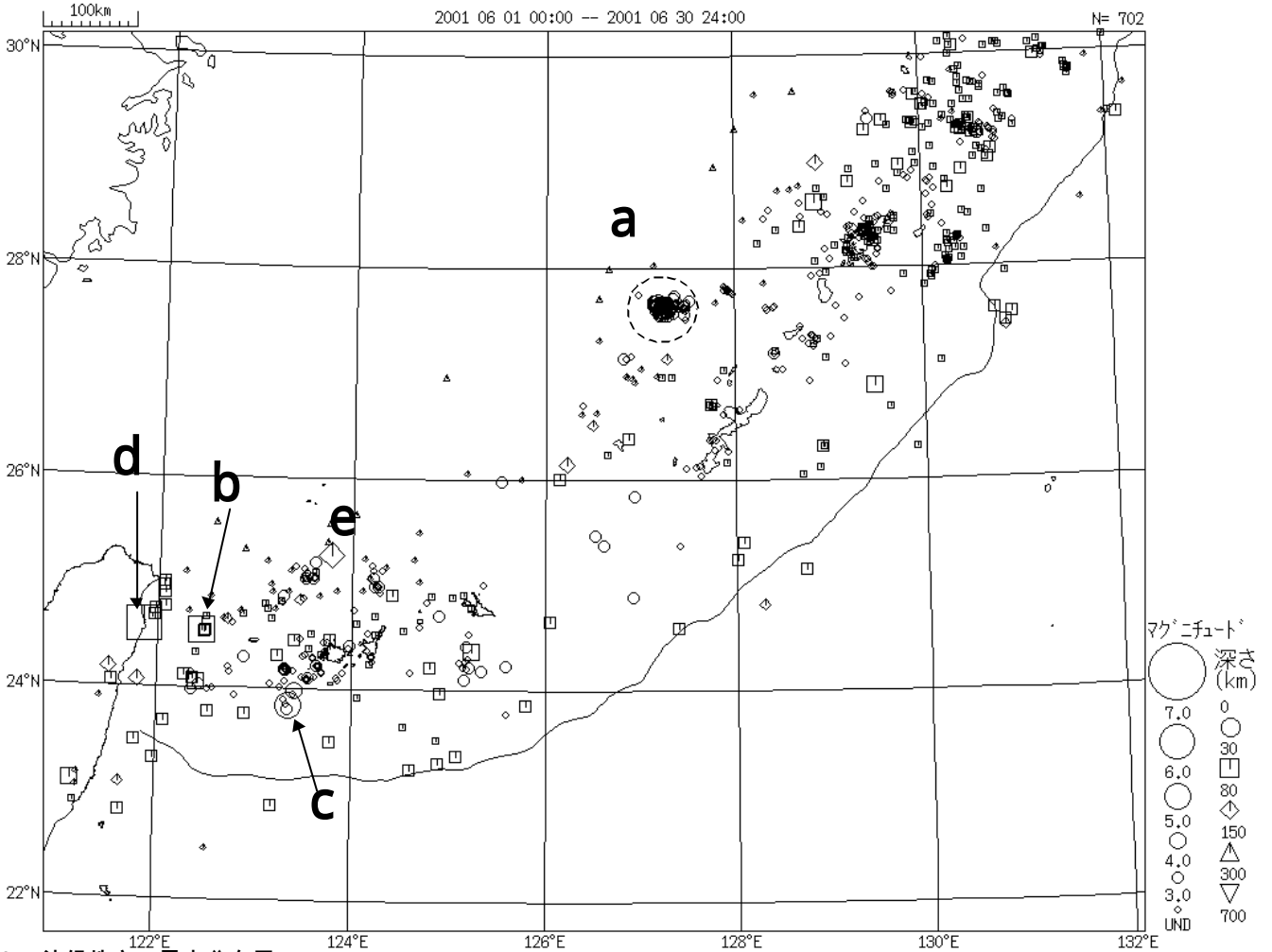


図 8 沖縄地方の震央分布図

沖縄地方

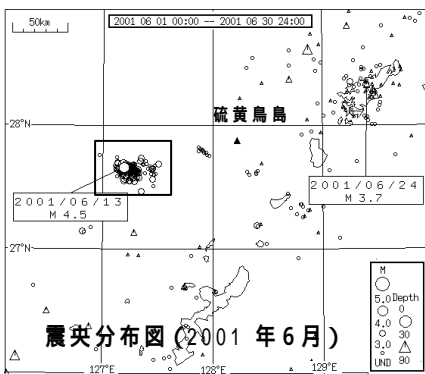
6月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は、6回（5月3回）であった。

沖縄本島近海（図8 a）では、6月13日にM4.0以上を6回（最大M4.5）観測する浅い地震活動があった。活動の主体はほぼ1日間で、震度1以上を観測する地震はなかった（図8 - 1）。

6月13日22時17分、台湾付近の深さ72kmでM5.5（図8 b、最大震度2）6月14日07時27分、与那国島近海でM5.2（図8 c、最大震度2）6月14日11時35分に台湾付近の深さ31kmでM6.2（図8 d、日本国内で最大震度1）の地震があった。これらは、それぞれ別の場所で発生したものであり（図8 - 2）、このうちM6.2の地震では、台湾で負傷者4名の被害があった（USGSによる）。

台湾付近の地震（図8のbとd）は、フィリピン海プレートとユーラシアプレートが衝突している地域で発生したと考えられる。

6月17日02時31分、石垣島近海の深さ139kmでM5.0の地震があり（図8 e）、宮古・八重山列島で震度1～2を観測した。



矩形内の地震活動経過図（規模別）

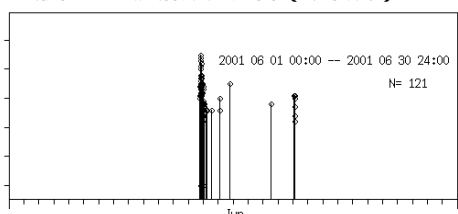


図 8 - 1 沖縄本島近海の地震活動

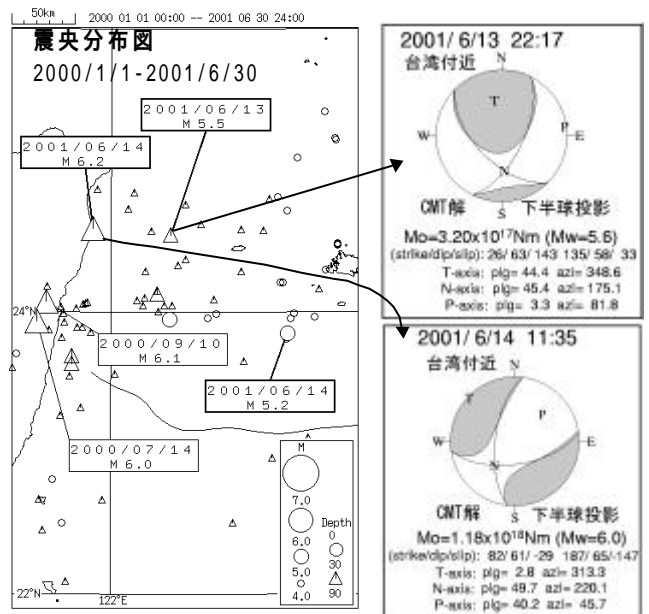


図 8 - 2 台湾付近～与那国島近海の地震活動（M 4.0、2000年1～6月）

6月13日、M5.5の地震の発震機構は、張力軸が北北西-南南東方向、6月14日、M6.2の地震の発震機構は張力軸が北西-南東方向にあり、ともに横ずれ断層型である。

## 東海・南関東地域の地震活動

### 概況

東海地域では、静岡県中部で M4.8 を最大とする M4 クラスの地震が 3 回発生した（いずれも最大震度 3）。これらの地震は 4 月 3 日の M5.1 の余震域の南端で発生し、一連の地震活動と考えられる。この他、駿河湾及びその西岸域の地震活動（上記の活動域は入らない）は、1998 年半ば以降、上記の活動前後でも活動の低い状態が継続している（図 1）。

南関東地域では、特に目立った地震活動はなかった。

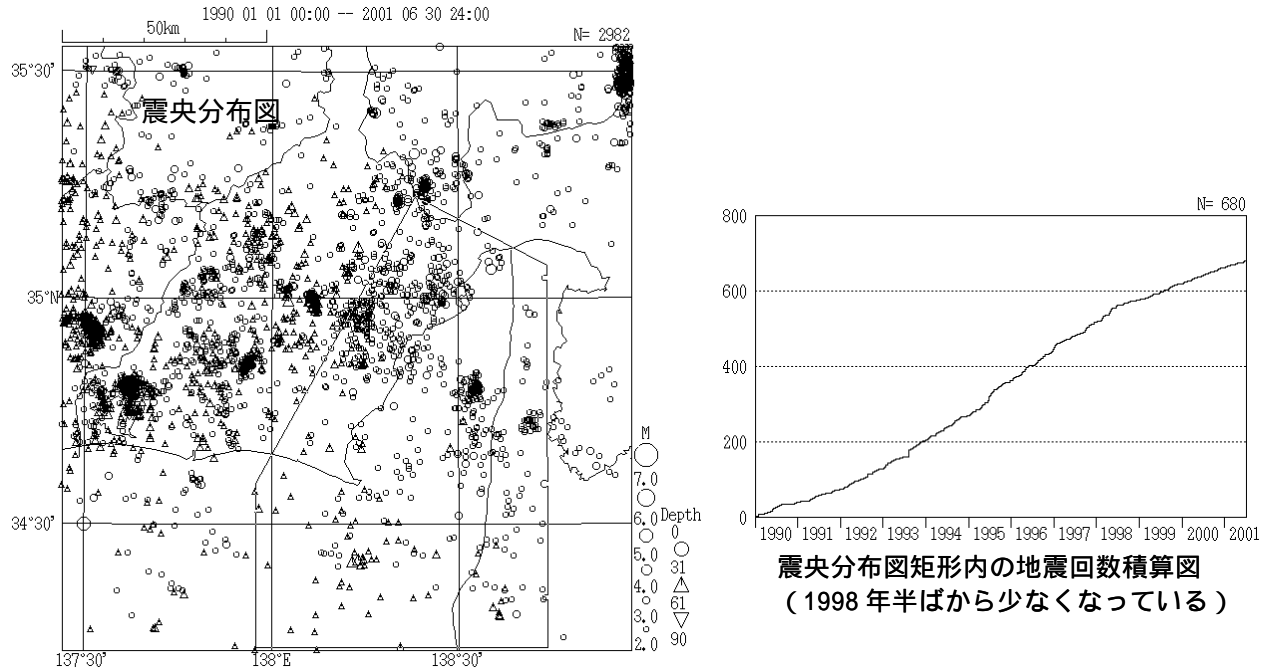


図 1 駿河湾及びその西岸域の地震活動（1990 年 1 月～2001 年 6 月、M2.0 以上）

### 1. 東海地域

静岡県中部で M4 クラスの地震が 3 回（1 日 00 時 41 分 M4.8 深さ 32km、1 日 11 時 16 分 M4.0 深さ 32km、3 日 11 時 33 分 M4.2 深さ 32km）あり、いずれも最大震度 3 を観測した。発震機構はいずれも東西方向に張力軸を持つ型（図 3 - ）で、4 月 3 日の M5.1 の地震と同様にフィリピン海プレート内で発生したと考えられる。この活動は 4 月 3 日の静岡県中部の地震（M5.1）の余震域の南端で起こり、4 月 3 日からの一連の地震活動と考えられる。その後、地震活動は減衰した（図 4 - ）。

遠州灘（渥美半島沖）で 19 日 10 時 56 分に M3.1（深さ 33km）、11 時 10 分に M3.3（深さ 33km）の地震があった。いずれの地震もフィリピン海プレート内で発生したと考えられる（図 5）。

21 日 08 時 34 分、伊勢湾で M3.8 の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。この地震の深さは 15km、発震機構はこの付近でよく見られる北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）で、地殻内で発生したと考えられる（図 5）。

伊豆半島東方沖では、M2.0 以上の地震の発生はなく（5 月 1 回）、静かな状態が続いている。

### 2. 南関東地域

11 日 13 時 22 分、茨城県沖で M4.4 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 57km で、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

13 日 17 時 05 分、山梨県東部で、M3.7 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 23km、発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ型（図 3 - ）で、フィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる（図 6）。

25 日 01 時 27 分、神奈川県東部で M4.0 の地震があり、最大震度 3 を観測した。この地震の深さは 32km、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）で、地殻内で発生した地震と考えられる。この付近では、1992 年 12 月 27 日に M4.0（最大震度 2、深さ 36km）の地震が発生している（図 7）。

神奈川県西部（箱根付近）で、微小な地震が多発し、6 月下旬を中心に M1.0 以上の地震が 45 回発生した（図 6）。

### 3. 伊豆諸島

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。最大の地震は 3 日 01 時 19 分の M4.6（最大震度 4）で、M3.0 以上の地震は 6 回（5 月 7 回）、震度 1 以上を観測する地震が 42 回あった（5 月 30 回）。

注：本文中の番号は次ページの図 2、図 3 中の数字に対応する。

2001 年 6 月 1 日 ~ 30 日 (地震数 2058)

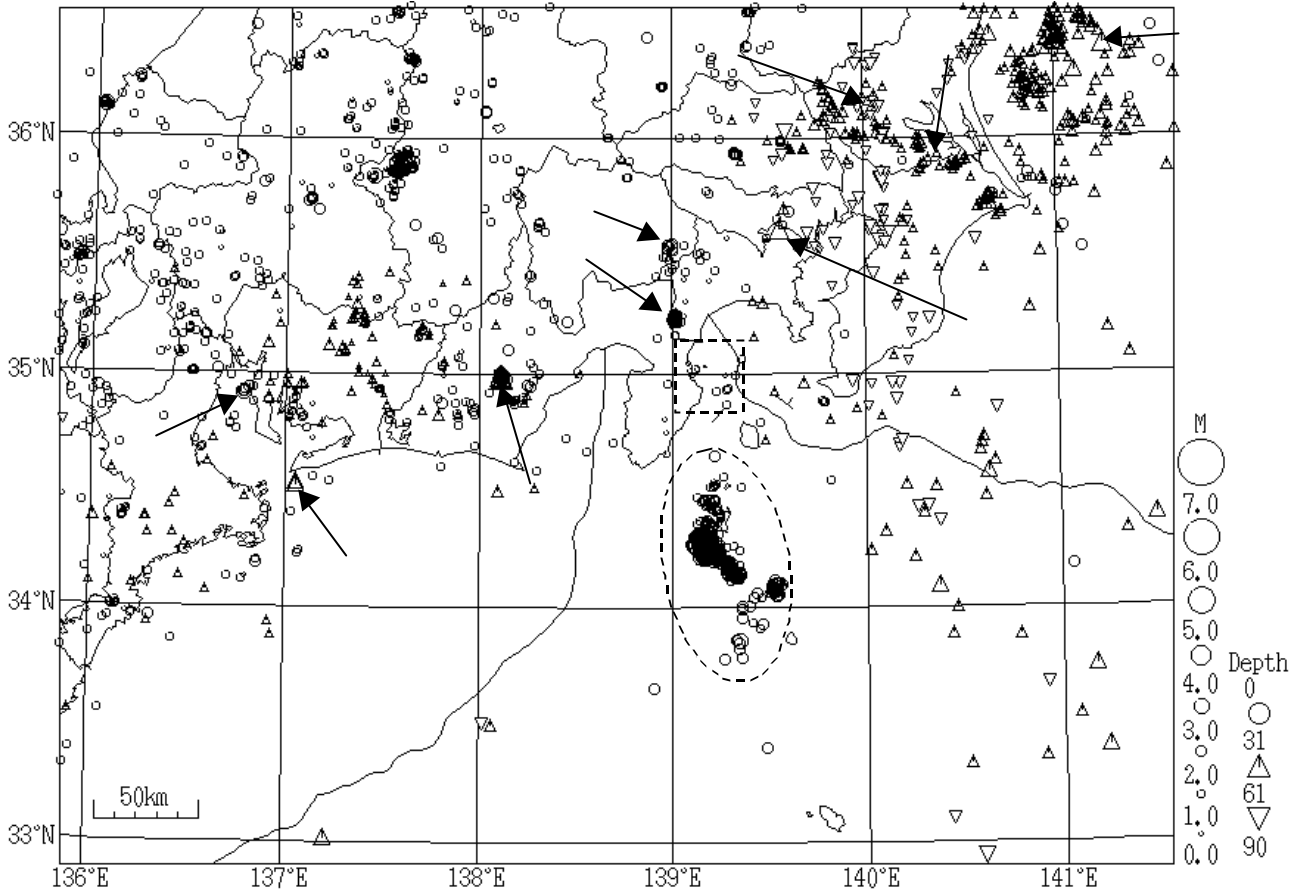


図 2 震央分布図<図中の数字は、下の本文中の番号に対応する>

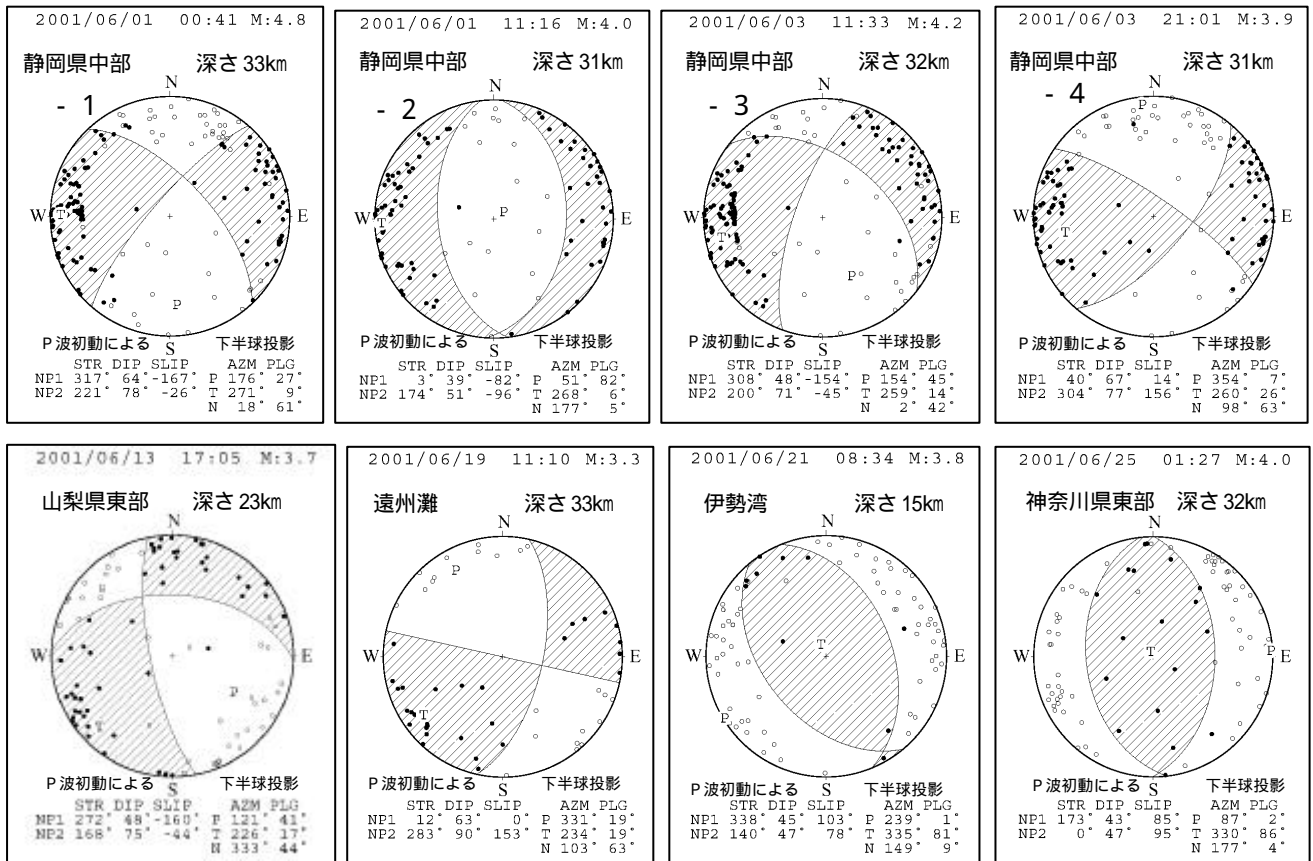
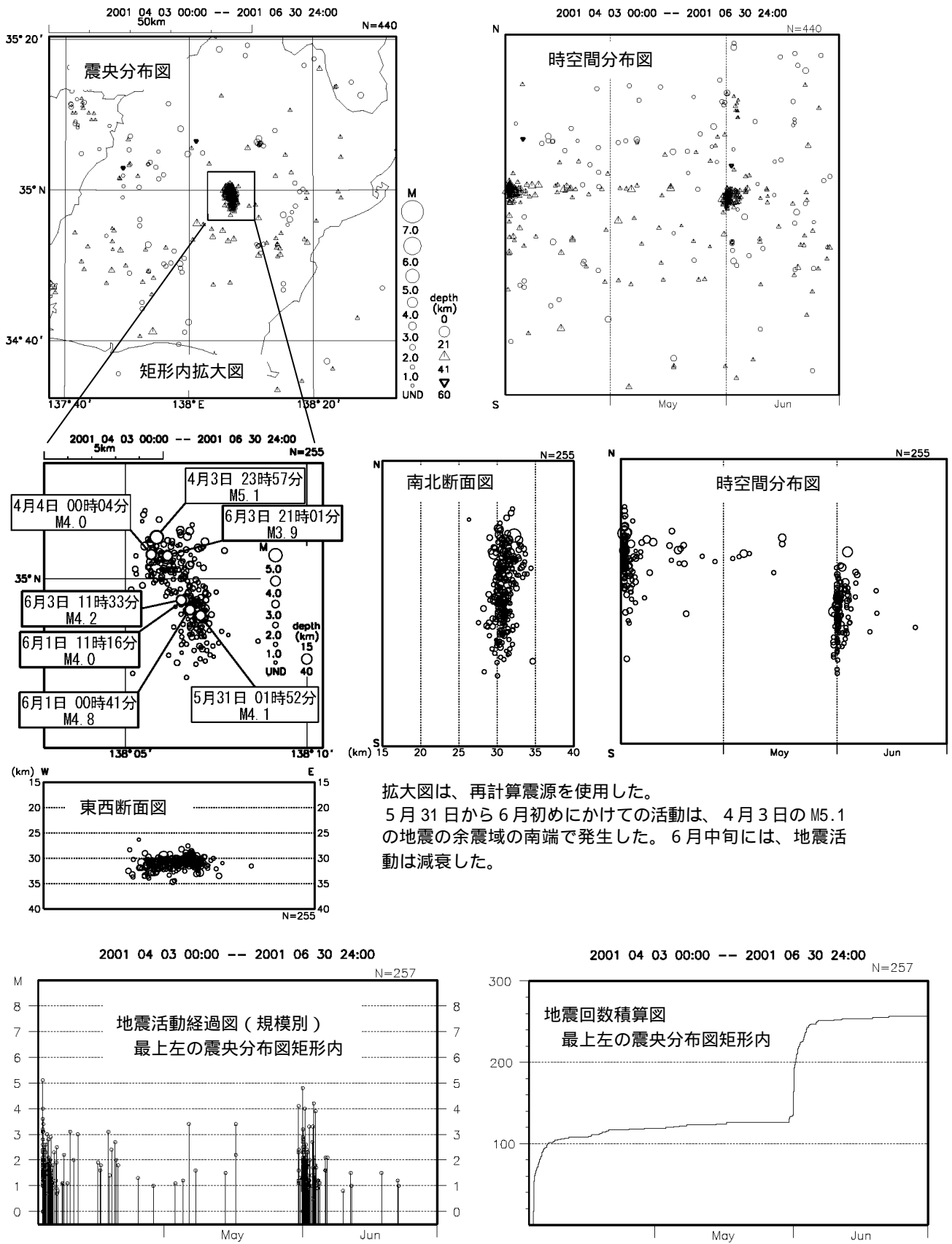


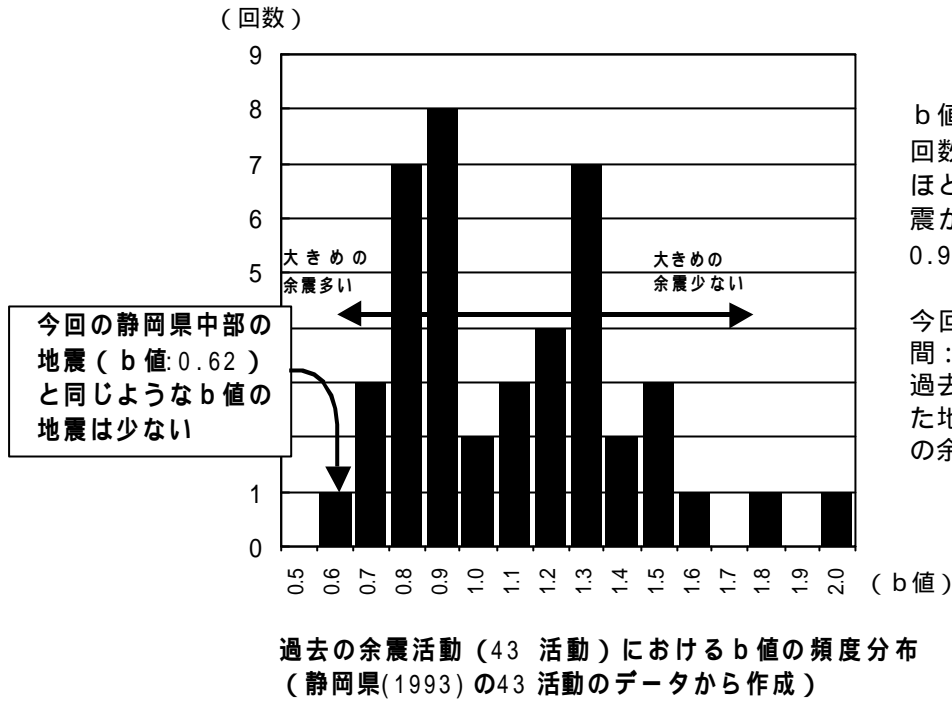
図 3 主な P 波初動による発震機構<数字は、本文中の番号に対応する>



拡大図は、再計算震源を使用した。  
 5月31日から6月初めにかけての活動は、4月3日のM5.1の地震の余震域の南端で発生した。6月中旬には、地震活動は減衰した。

図4 静岡県中部の地震活動 (2001年4月3日~6月31日)





b 値は、余震のマグニチュードと回数から求められ、b 値が小さいほど、マグニチュードの大きい余震が多かったことを示す。(通常 0.9~1.0)

今回の地震活動 (b 値: 0.62 (期間: 4 月 3 日 ~ 6 月 8 日)) は、過去の日本及びその周辺で発生した地震の平均に比べると、大きめの余震の発生が多かった。

図 4 静岡県中部の地震活動 (余震活動の特徴)

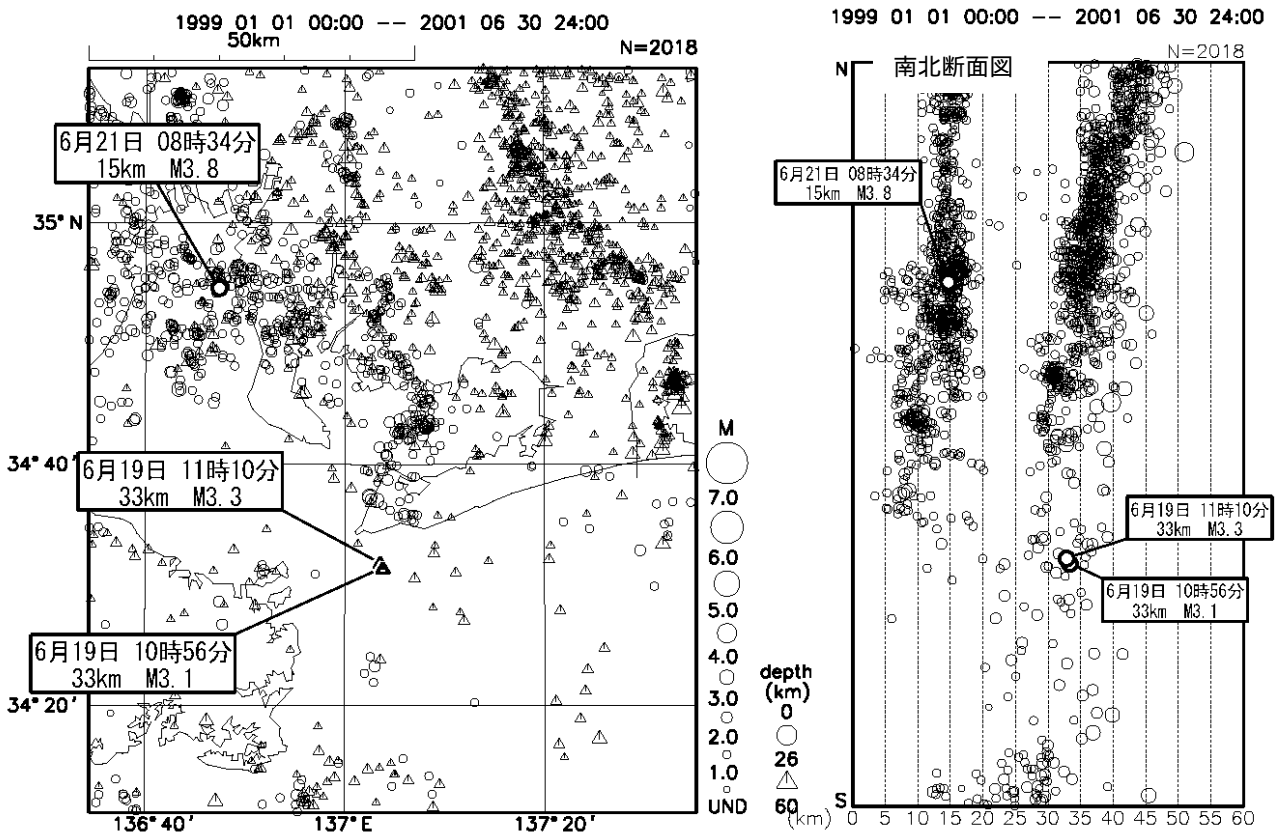


図 5 伊勢湾の地震活動 (1999 年 1 月 1 日 ~ 2001 年 6 月 30 日)  
6 月 21 日の M3.8 は地殻内、6 月 19 日の M3.3 と M3.1 はフィリピン海プレート内で発生した

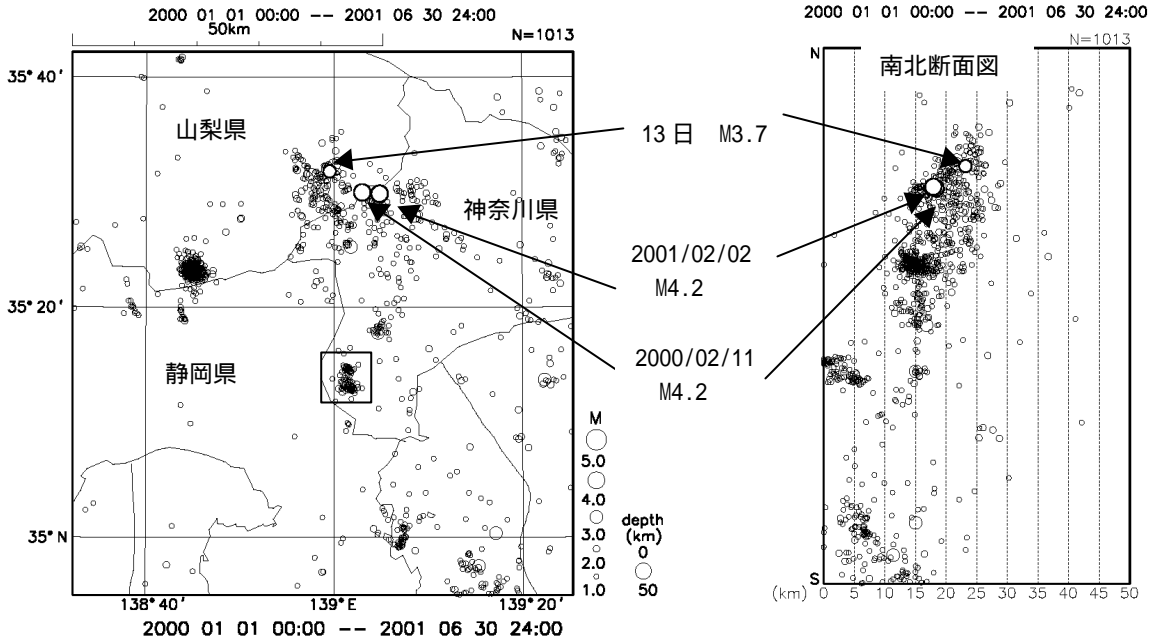


図6 山梨県東部と神奈川県西部(箱根付近)の地震活動(2000年1月1日~2001年6月30日)  
6月13日のM3.7は、フィリピン海プレート内で発生した。この付近では2000年2月、2001年2月にM4クラスの活動があった。

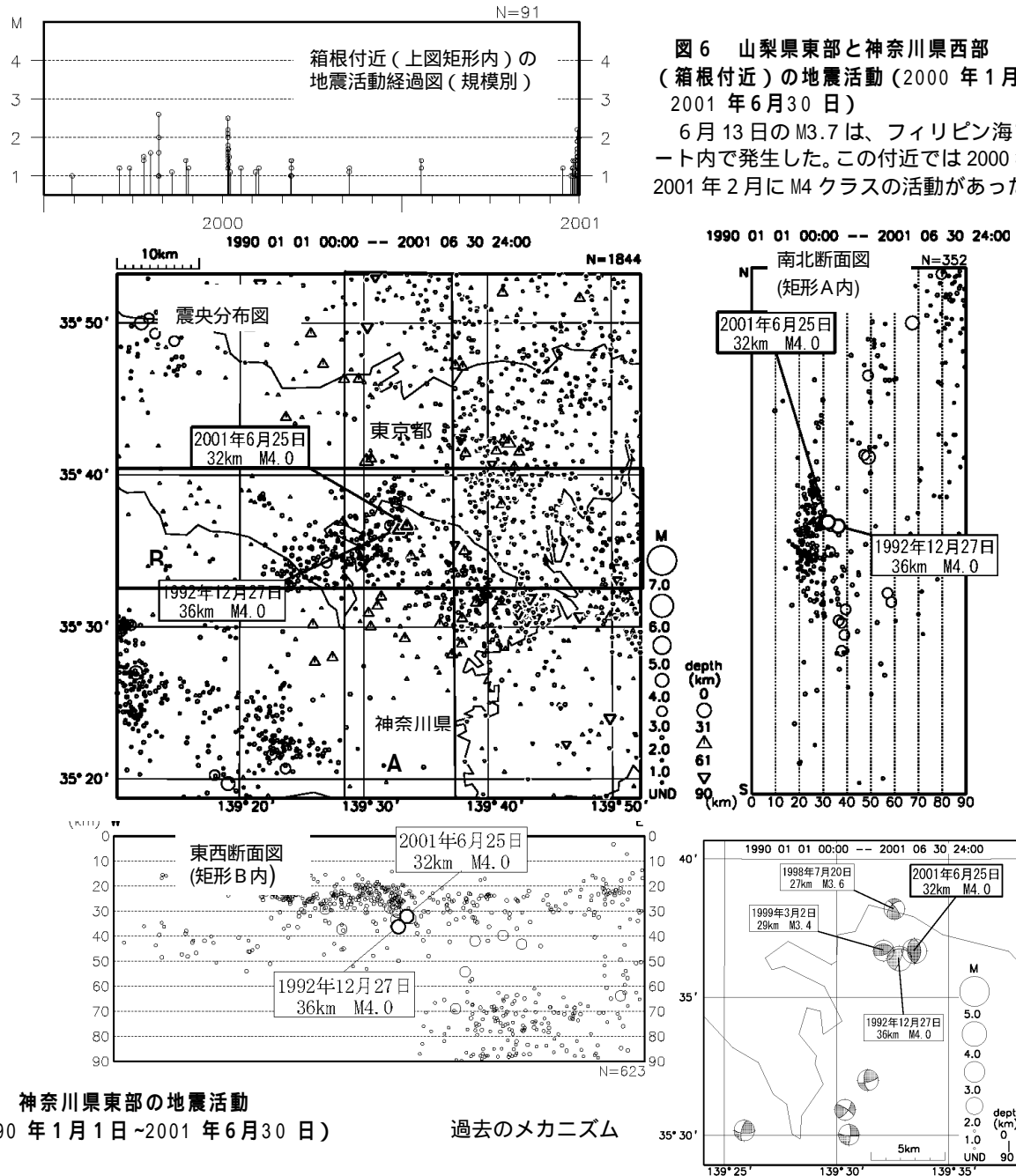


図7 神奈川県東部の地震活動(1990年1月1日~2001年6月30日) 過去のメカニズム

## 日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表1 「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	6 3 01 19	新島・神津島近海	34° 15.4'N 139° 08.1'E 6km M:4.6	・ ・ ・ *	4:東京都 新島村式寝島、神津島村金長 神津島村役場*
2	6 14 11 35	台湾付近	24° 35.1'N 121° 52.1'E 31km M:6.2	* ・ ・ ・	1:沖縄県 竹富町西表、他4点

注1)震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注2)M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波予報を行った地震、として該当項目に\*を印した。

注3)最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

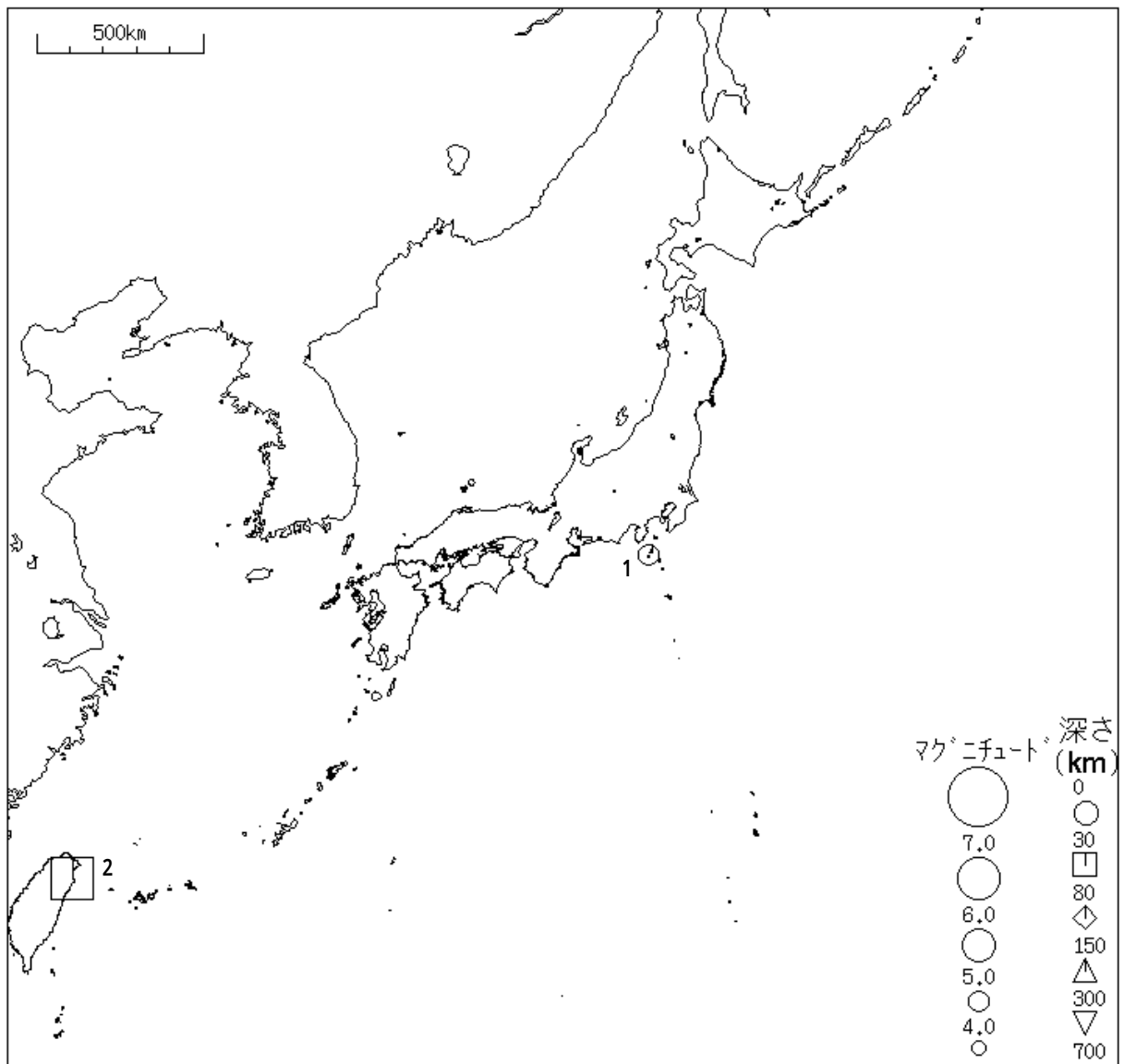
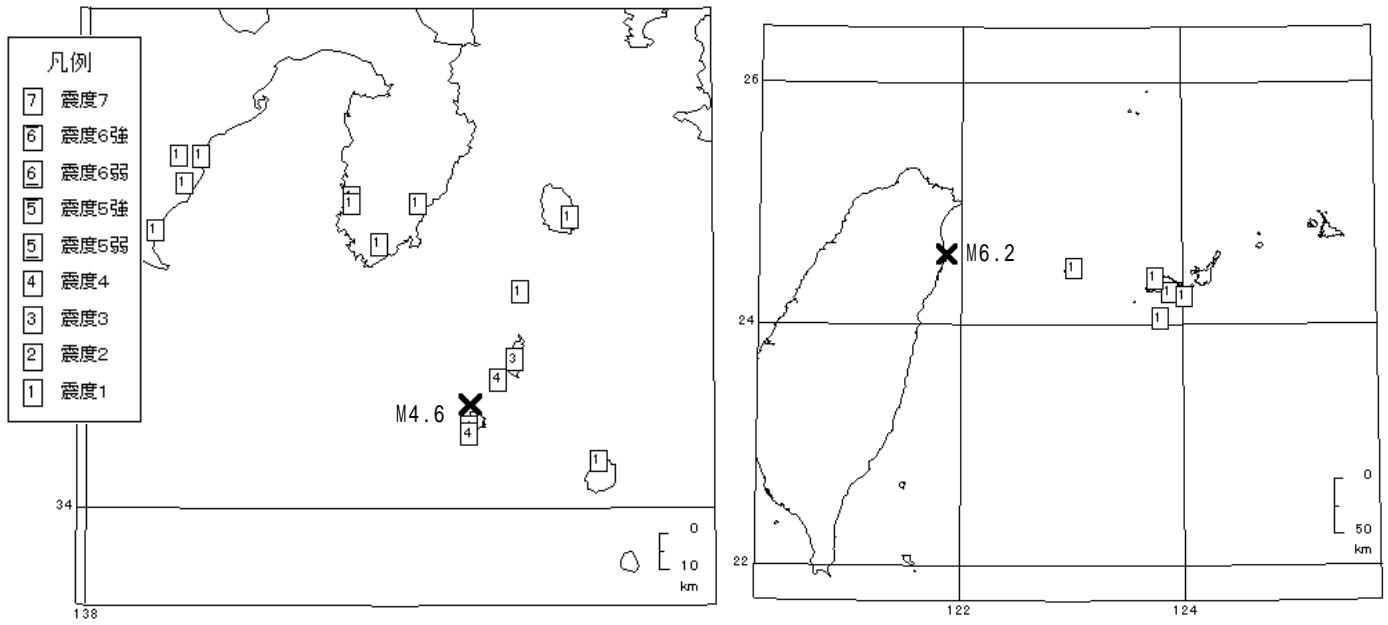


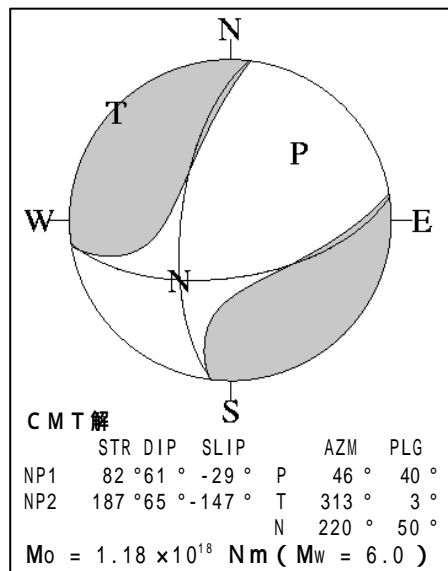
図1 震央分布図 <数字は、表1の番号に対応する>



1 .6/3 01:19 新島・神津島近海 (M4.6、深さ 6km)

2 .6/14 11:35 台湾付近 (M6.2、深さ 31km)

図 2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



2 .6/14 11:35 台湾付近 (M6.2、深さ 31km)  
北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型

図 3 発震機構 <図の数字は、表 1 の番号に対応する>

主な地震のうち、求めた発震機構解（P波による初動解及び CMT(Centroid Moment Tensor) 解）を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された P 波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」参照。

## 世界の主な地震

6月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2001 06 01 00:00 --- 2001 06 30 24:00

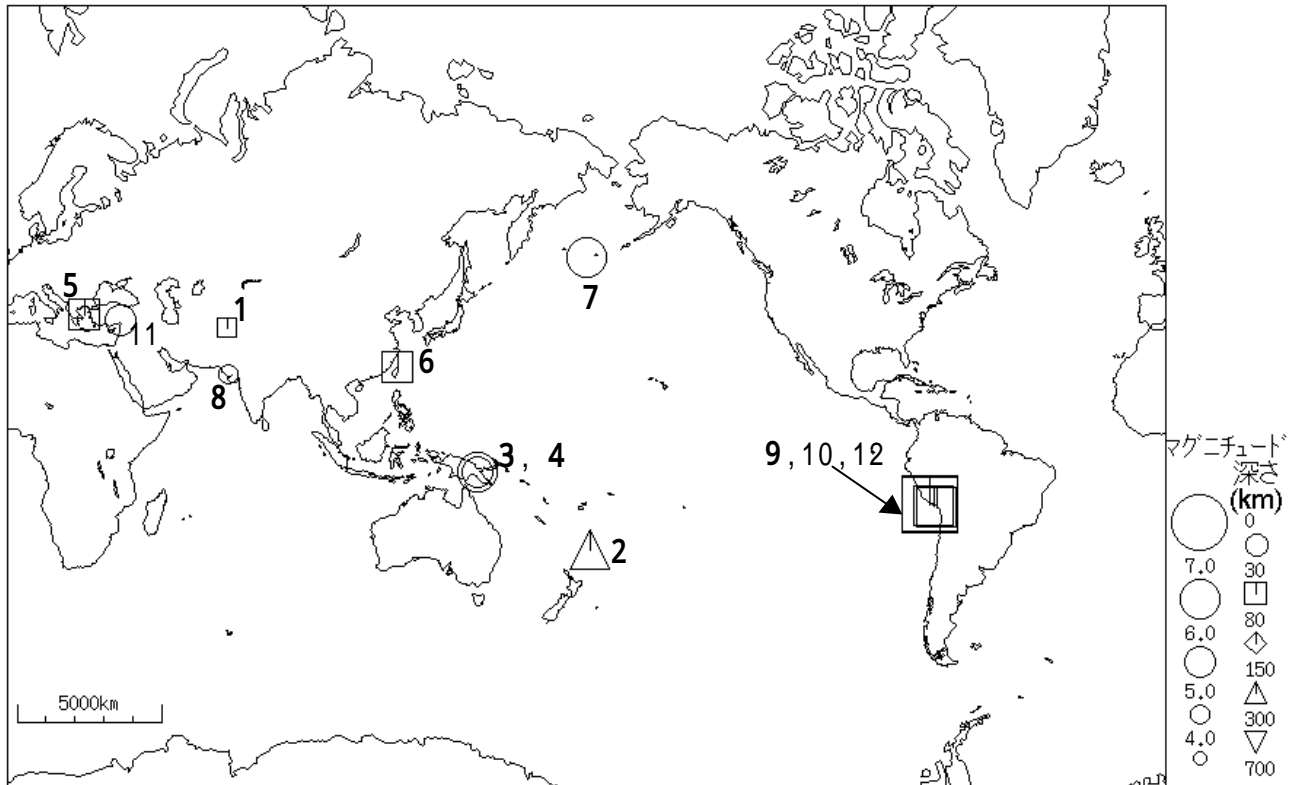


図1 2001年6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布  
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

\* : 数字は、表1の番号に対応する。

\*\* : マグニチュードは Mb (実体波マグニチュード) Ms (表面波マグニチュード) のいずれか大きい値を表示している。

表1 2001年6月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	06月01日23時00分	N35°06.0'E	69°25.8'	63	4.9			アフガニスタン ヒズーク地方	死者4名以上、負傷者20名以上等
2	06月03日11時41分	S29°48.6'W	178°34.5'	185	6.8		7.1	ニュージーランド ケルマデック諸島	
3	06月05日18時00分	S 6°53.9'E	146°30.7'	10*	5.6	6.2	6.1	ニューギニア東部	負傷者1名、建物被害等
4	06月06日00時13分	S 6°50.5'E	146°20.7'	10*	5.7	5.6	5.8	ニューギニア東部	地滑り等
5	06月10日22時11分	N38°35.3'E	25°38.0'	33#	5.3	5.1		エーゲ海	小被害
6	06月14日11時35分	N24°35.1'E	121°52.1'	31	5.9	(6.2)	5.9	台湾	負傷者4名、建物被害
7	06月15日04時48分	N51°12.4'W	179°48.9'	18*	6.0	6.3	6.4	アリューシャン列島 アンドリアフ諸島	
8	06月21日23時19分	N22°55.5'E	69°39.1'	10*	4.5			インド南部	小被害
9	06月24日05時33分	S16°13.4'W	73°36.2'	33#	6.6	8.2	8.4	ペルー沿岸 (注1)	死者77名、行方不明者64名、負傷者2723名、建物被害、地滑り、津波等、被害は広範囲に及んだ (注2)
10	06月24日06時27分	S17°05.5'W	72°22.3'	33#	6.3			ペルー沿岸	
11	06月25日22時28分	N37°12.1'E	36°10.0'	5*	5.4	4.9		トルコ	負傷者130名以上
12	06月26日13時18分	S17°44.3'W	71°20.5'	33#	6.0	6.7	6.7	ペルー沿岸	

・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2001年7月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。

・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。

・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。

・USGSによれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。

・震源の深さ「5\*」「10\*」「18\*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

(注1) USGSによれば今回の地震のMwは、ハーバード大学のMwを採用している。USGSにより求められたMwは8.3であった。

(注2) 被害状況はペルー政府発表による(7月10日現在)

# 日本の主な火山活動

## 全国の火山の概況

三宅島では多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。3、10日には火山灰を含む噴煙を観測した。有珠山では噴火活動が継続している。桜島では噴火・爆発があった。薩摩硫黄島では島内で降灰があった。

図1以下には噴火をした火山（ ） 観測データ等に变化のあった火山（ ）を示す。

表1 過去1年間に活動した火山



図1 2001年6月に活動した火山

火山名	2000年						2001年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
雌阿寒岳													
十勝岳													
樽前山													
有珠山													
北海道駒ヶ岳													
岩手山													
吾妻山													
安達太良山													
磐梯山													
那須岳													
日光白根山													
浅間山													
新潟焼山													
富士山													
伊豆大島													
神津島東方海域													
三宅島													
硫黄島													
福徳岡ノ場													
九重山													
阿蘇山													
雲仙岳													
霧島山													
桜島													
開聞岳													
薩摩硫黄島													
諏訪之瀬島													

## 各火山の活動概況

本文の火山名の後の[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、掲載した理由となった火山現象を示す。

### 樽前山 [熱]

火口温度は引き続き高温の状態が継続している。

13日に行った現地観測では、赤外放射温度計によるA火口の温度は679（5月641）で、依然、高温の状態が続いている。噴煙等の状況に大きな変化はなかった。

### 有珠山 [噴煙・微動・空振]

ごく小規模な水蒸気爆発を繰り返しており、噴石等の放出の規模も小さい状態が続いている。

金比羅山火口群では、K-B火口がごく小規模な水蒸気爆発を繰り返し、少量の火山灰を含んだ噴煙を連続的に噴出している。風下側では火山灰が浮遊しており、時折弱い降灰も見られている。また、噴石等の放出の規模は小さい状態が続いている。火口周辺では弱い爆発音や空振が体感されている。噴火に伴う火山性微動の振幅は小さい状態が続いている。空振の規模が一時的に2000年12月上旬のレベルになることがあったが、その他の観測データに大きな変化はなかった。

西山西麓火口群では弱い噴気活動と地熱活動が続いている。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上600m（白色、22日）であった。

地震回数は1日当たり0～5回で、月回数は37回（5月40回）であった。

気象庁のGPS観測では、西山西麓を中心とする地殻変動はほぼ停止している。

### 岩手山 [噴気・地震]

噴気活動が依然活発で、地震活動も継続している。

地震回数（東北大学松川観測点）は1日当たり0～9回で、月回数は58回（5月62回）であった。岩手山東側のやや深いところ（深さ10km前後）を震源とする低周波地震は4回（5月6回）発生した。震源がモホ面付近（深さ30km前後）とみられる低周波地震は9回（5月15回）発生した。火山性微動、震度1以上を観測した地震はなかった。

遠望観測では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は150m（21日）であった。（図2）

20～21日に行った現地観測では、岩手山西側で植生の枯れが拡大しているのが確認された。その他、表面現象等に大きな変化はなかった。

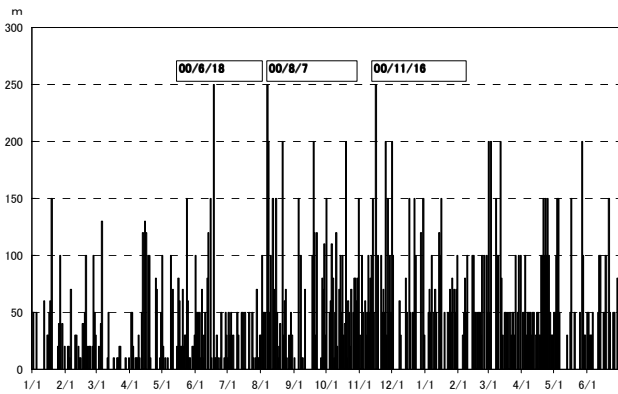


図 2 岩手山 日別最大噴気の高さ  
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 6 月)

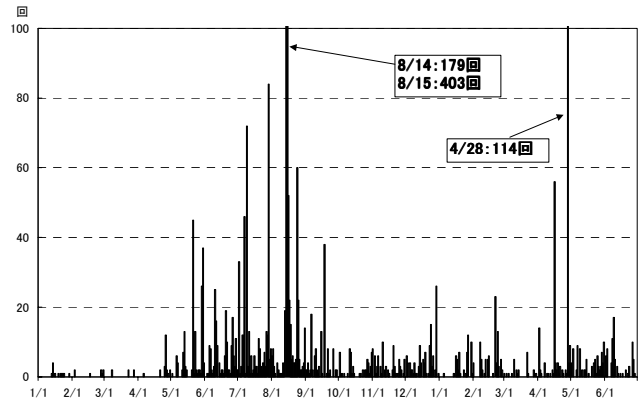


図 4 磐梯山 日別地震回数  
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 6 月)

**吾妻山 [地震]**

やや活発な地震活動が継続している。

地震回数は 1 日当たり 3 ~ 17 回、月回数は 222 回（5 月 129 回）で、1998 年 11 月の観測点移設以来最多となった。（図 3）

これらのうち、3 月下旬から発生している山体直下の浅いところが震源とみられる低周波地震は 1 日当たり 1 ~ 6 回発生し、月合計で 93 回（5 月 54 回）となった。モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は 2 回（5 月なし）発生した。

噴気等の活動に変化はなかった。

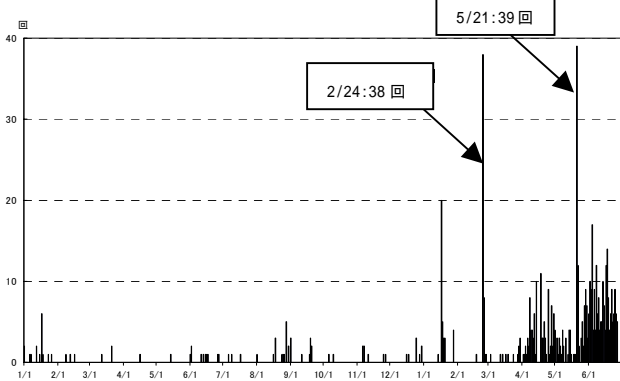


図 3 吾妻山 日別地震回数  
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 6 月)

**磐梯山 [地震]**

やや活発な地震活動が依然継続している。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 17 回で、月回数は 93 回（5 月 91 回）であった。（図 4）火山性微動は 3 日に 1 回、10 日に 2 回発生した（5 月 1 回）。

山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は 3 回（5 月 7 回）発生した。震源がモホ面付近（深さ 30km 前後）とみられる低周波地震は 2 回（5 月なし）発生した。震度 1 以上を観測した地震はなかった。

GPS 観測では、特に変動は見られなかった。

遠望観測では、火口壁の噴気は、確認されていない。

11 日に国土交通省東北地方整備局の協力により行った上空からの観測では、表面現象等に変化はなかった。

**日光白根山 [地震]**

地震活動が一時的に活発になった。

5 ~ 7 日にかけて、山体の南東約 3 km、深さ約 10km を震源とする地震活動が一時的に活発化した。震度 1 以上を観測した地震は 5 回発生し、6 日 09 時 36 分の地震では、日光市中宮祠で震度 2（M3.1）を観測した。地震が多発したのは 3 月 31 日 ~ 4 月 2 日以来である。今回の地震の震源は前回の活動域より南東方向に離れた場所に位置していた。8 日以降は 1 日当たり 0 ~ 2 回と少ない状態になった。

**三宅島 [火山ガス・噴煙・降灰・微動・熱・地殻変動]**

山頂火口からの噴煙活動は依然活発であり、3、10 日に有色噴煙を観測した。また、多量の火山ガスの放出が継続している。

今期間も、山頂火口からは連続的に噴煙を放出している。3 日 06 時 34 分、10 日 19 時 25 分頃に、火山灰を含む灰白色の噴煙（3 日 700m、10 日 500m）が上がるのを確認した。3 日の噴火では、島の東部の都道沿いで少量の降灰（厚さ 1mm 未満）が確認された。有色噴煙を確認したのは、2001 年 5 月 27 日の噴煙（灰白色、1,200m）以来である。それ以外は火山灰を含む噴煙は観測されず、水蒸気を中心とする白色噴煙であった。噴煙の高さは火口上 200 ~ 2,200m で、最高は火口上 2,200m（白色、10 日）であった（5 月 2,200m）。

1 月以降、時折まとまって火山性微動が発生する現象は、今期間も頻繁にみられた。これらの中には振幅の小さい空振を伴うものもあった。その中で基準観測点の地震計で振り切れる大きさ（約  $60 \times 10^{-3} \text{ cm/sec}$  以上）の微動が時折発生し、そのうち 3 日 06 時 34 分、10 日 19 時 25 分の微動は、有色噴煙を伴うものであった。連続的に観測されている噴出に伴う火山性微動は、引き続き振幅の小さい状態が続いている。

噴出に伴う空振は観測されていない。

三宅島の収縮を示す地殻変動は鈍化した、わずかながら継続している。

気象庁・産業技術総合研究所・大学合同観測班が行った上空からの観測\*によると、主火口から白色噴煙の多量の放出は依然継続しているが、5 月同様、山体や火口の地形に大きな変化はなかった。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外放射温度計による観測では、151 ~ 319（5 月 151 ~ 366）であ

った。

気象庁が行った二酸化硫黄の放出量の観測\*\*では、約 9,000~18,000 トン/日と、今期間も依然高いレベルでの放出が継続した（5月 10,000~46,000 トン/日）。また、上空からの観測によると、二酸化硫黄と思われる青白い火山ガスが、火口上空から風下に流れているのが観測された。（以上、図 5）

\*：警視庁・東京消防庁の協力による。

\*\*：海上自衛隊・海上保安庁の協力による。

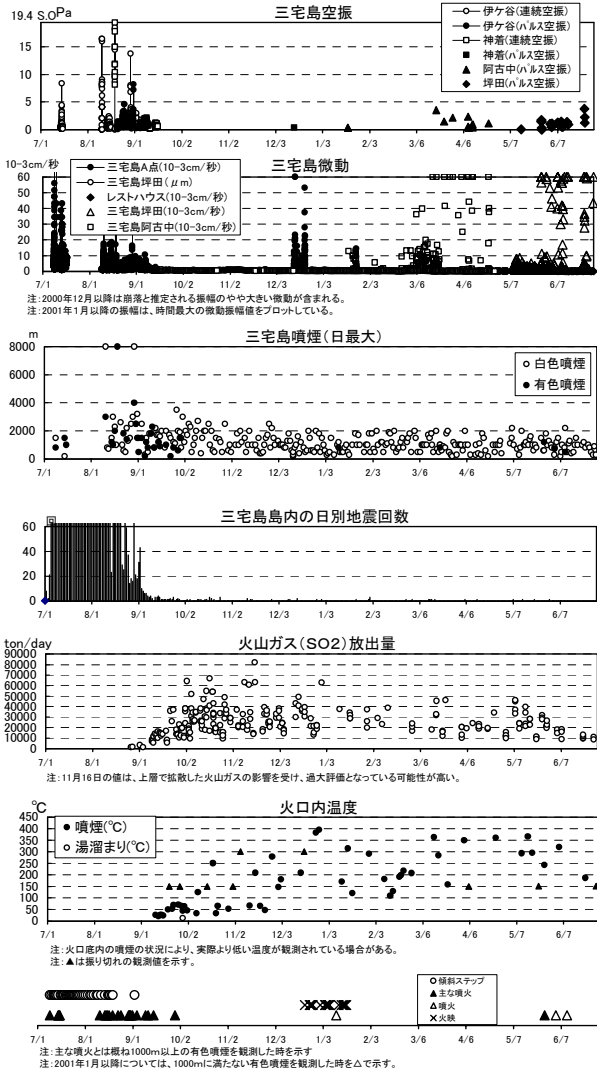


図 5 三宅島 火山活動経過図 (2000年7月~2001年6月)

福岡ノ場 [変色水]

13日に変色水域が観測された。

13日に海上自衛隊が行った上空からの観測によると、半径約 500mの青色の変色水域を確認した。変色水を観測したのは、本年 3月 5、6日の観測以来である。

阿蘇山 [熱]

引き続き火口壁の赤熱を観測した。火口内湯だまりの湯量の減少を観測した。

2000年 11月から確認されている中岳第一火口南側火口壁の一部の赤熱は、今期間も引き続き観測された。赤外放射温度計による火口壁の温度は 218~247（5月 200~277）であり、高温の状態が続いている（図 6）。

火口内は全面湯だまり状態だが、湯量は減少傾向が続いている。湯だまりの温度は 53~59（5月 50~56）であった。5月に観測した湯だまりの濁り、噴湯現象及び火口壁の崩落は、今期間確認していない。

2月中旬以降増加した、孤立型微動の回数は4月から減少傾向にあったが、下旬以降増加し 148回（5月 37回）となった。24日に振幅の大きな特殊微動（最大 5.0 μm、継続時間約 45秒）が発生したが、表面現象等は、悪天候及び噴煙のため不明であった。

地殻変動観測（傾斜計・GPS）では、特に変動は見られなかった。

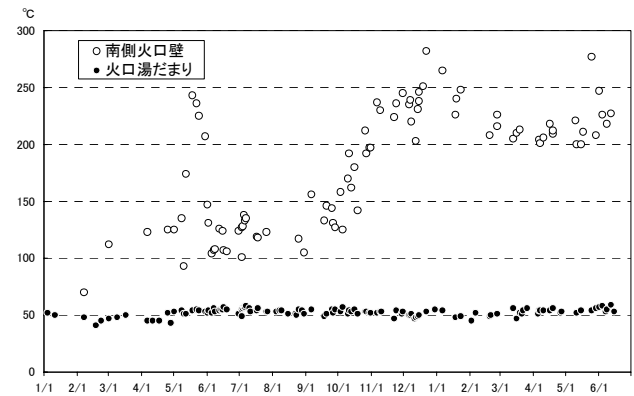


図 6 阿蘇山中岳第一火口南側火口壁及び湯溜まりの温度 (2000年1月~2001年6月)

桜島 [噴煙・空振]

引き続き噴火・爆発を繰り返したが、比較的静穏であった。

6月の噴火活動は比較的静穏であった。噴火回数は5回（5月 12回）で、そのうち爆発は4回（5月 7回）であった。4回の爆発のうち、体感空振を2回（5月 3回）観測したが、噴石、爆発音等はなかった。火口からの噴煙の高さの最高は26日 12時 30分の噴火(爆発)の 1,200m（5月 2,200m）であった。（以上、図 7）

鹿児島地方気象台における降灰はなかった（5月は降灰日数 4日、降灰量 5g/m<sup>2</sup>）。

地殻変動観測（傾斜計・GPS）では、特に変動は見

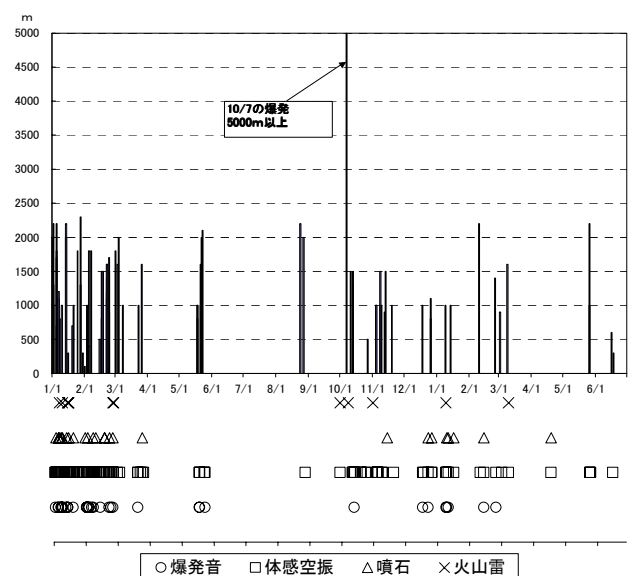


図 7 桜島の爆発時の噴煙の高さ及び伴う現象 (2000年1月~2001年6月)



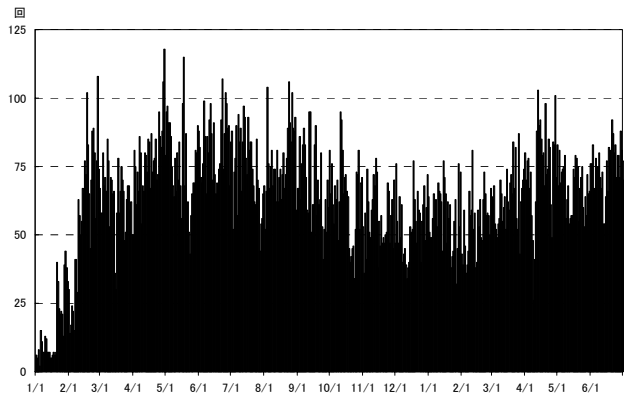
られなかった。

**薩摩硫黄島 [降灰・地震・微動]**

**活発な地震活動が継続し、火山性微動を観測した。**

規模の小さな火山性地震の多い状態が続き、地震回数は 1 日当たり 54～92 回で月回数は 2,251 回（5 月 2,094 回）であった。（図 8）また、振幅の小さな火山性微動を時折観測した。

三島村役場硫黄島出張所によると、島内で 12 日に少量の降灰があった。



**図 8 薩摩硫黄島 日別地震回数  
（2000 年 1 月～2001 年 6 月）**

**表 2 2001 年 6 月の火山情報発表状況（定期火山情報を除く）**

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
有珠山	火山観測情報第25号	7日11時30分	室蘭地方気象台	噴火・地震・微動の状況
	火山観測情報第26号	14日11時30分		噴火・地震・微動の状況
	火山観測情報第27号	28日14時30分		噴火・地震・微動の状況
岩手山	火山観測情報第7号	25日13時00分	盛岡地方気象台	現地観測結果、地震・噴気の状況
磐梯山	火山観測情報第25号	15日13時30分	若松測候所	地震・噴気の状況
	火山観測情報第26号	29日13時30分		地震・噴気の状況
三宅島	火山観測情報第301号 （1日2回発表）	1日09時30分	気象庁地震火山部・三宅島測候所	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想
	火山観測情報第360号	30日16時30分		
阿蘇山	火山観測情報第6号	26日11時00分	阿蘇山測候所	現地観測結果、地震・微動の状況

特集

1. 2001 年 6 月 24 日のペルー沿岸の地震

< 2001 年 6 月 24 日 05 時 33 分（日本時間） 南緯 16° 13.4' 西経 73° 36.2' 深さ 33km Mw8.4\* >  
 \*震源は USGS による。USGS によれば、震源の深さは 33km に仮定して震源を決定している、

1. 地震と被害の概要

2001 年 6 月 24 日 05 時 33 分（日本時間、現地時間では 23 日 15 時 33 分）ペルー沿岸で Mw8.4（モーメントマグニチュード）の地震が発生し（図 1）、死者 77 名、行方不明 64 名、負傷者 2,723 名等の被害があった（7 月 10 日現在、ペルー政府による）。地震動による被害は、ペルー南部のアレキパ、モケグア等で顕著であった。また、津波による被害は、沿岸部のカマナで顕著であった。チリ北部のアリカでも負傷者があったと伝えられている（USGS による）。余震域は、東京 - 大阪間の距離（約 400km）に匹敵する 350 ~ 400km の長さ及び、M6.0 以上の余震が 6 月末までに 3 回発生した。

2. テクトニクス及び過去の被害地震

今回の地震が発生した地域は、ナスカプレート（海洋プレート）が 78mm/年（鳥海ほか 1997）の相対速度で東北東に進み、南米プレート（陸のプレート）の下に沈み込んでいる地域であり、M8.0 以上の巨大地震がたびたび発生する地域として知られている。その模式図を図 1 左下に示した。今回の地震は、これら 2 つのプレート境界の地震と考えられる。

模式図をみると、日本の東北地方に太平洋プレートが沈み込んでいる様子を左右反転したような格好になっている。沈み込みの角度（約 30°）とプレートの相対速度（約 80mm/年）もほぼ同じである。相違する点は、東北地方では、海溝の深さが深く、沈み込みに伴う二重地震面が顕著であること、巨大地震の頻度が相対的に少なく、Mw でも 8.4 程度止まりであるのに対し、ペルーからチリにかけては、海溝の深さが浅く、二重地震面が顕著ではなく、Mw 相当で 8.5 以上の地震が複数知られている点である。

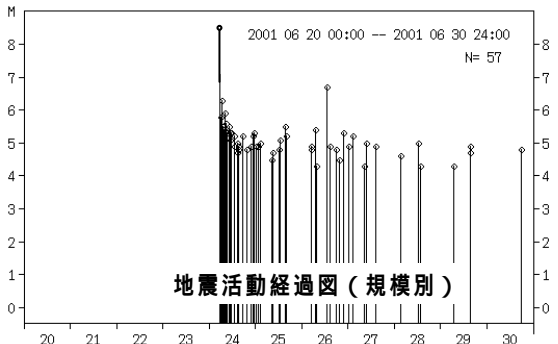
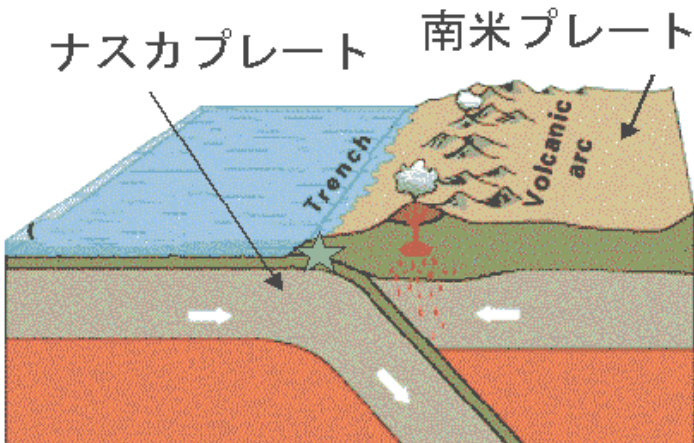
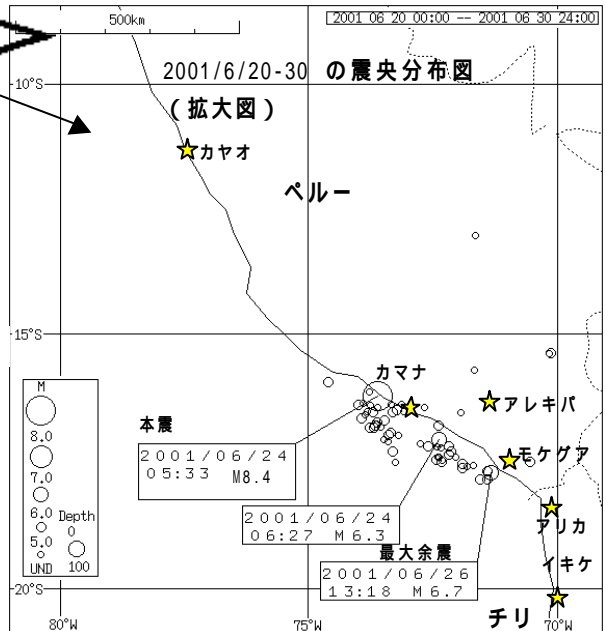
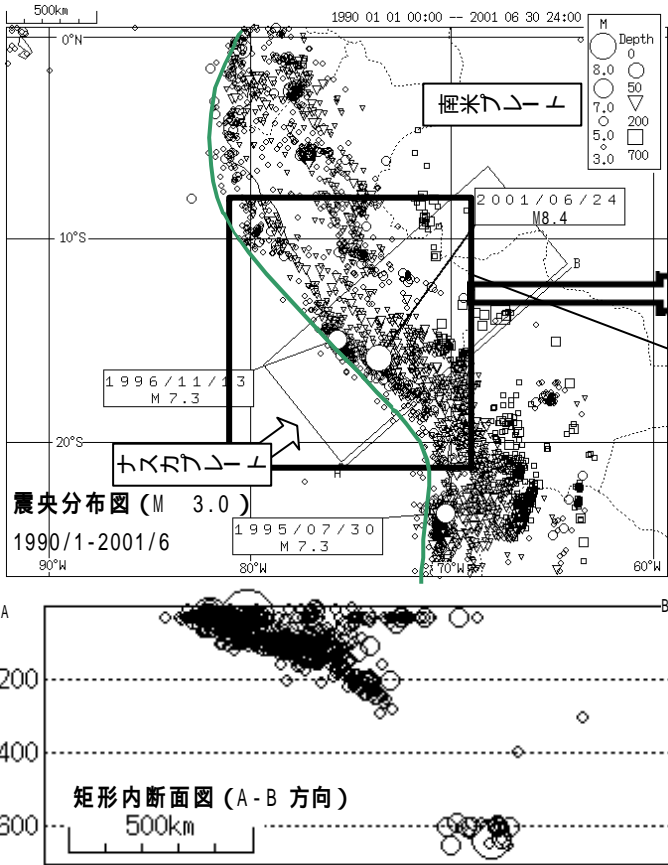


図 1. 今回の地震 データは USGS による。プレート境界は、USGS 等の資料を参考とした。模式図は、USGS のホームページによるものに加筆。

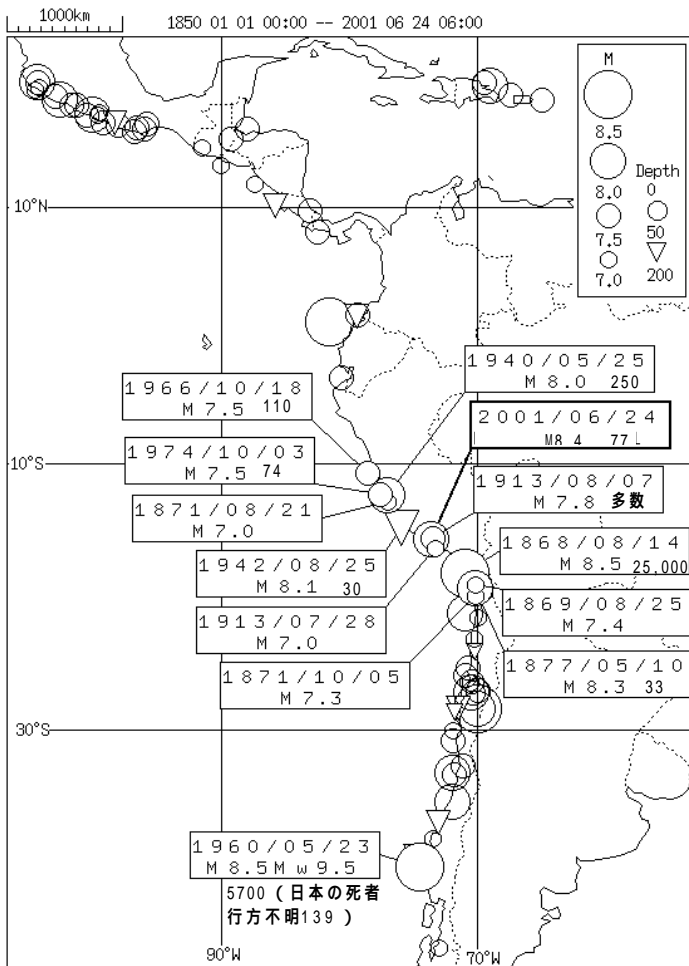


図 2 . 過去の被害地震 (M 7.0、かつ津波を伴った地震)  
宇津の「世界の被害地震の表」による。古い地震のMは、何によるものか明らかではないが、ほぼ現在の表面波マグニチュードと対応しているものが多い。数字は各地震の死者数。

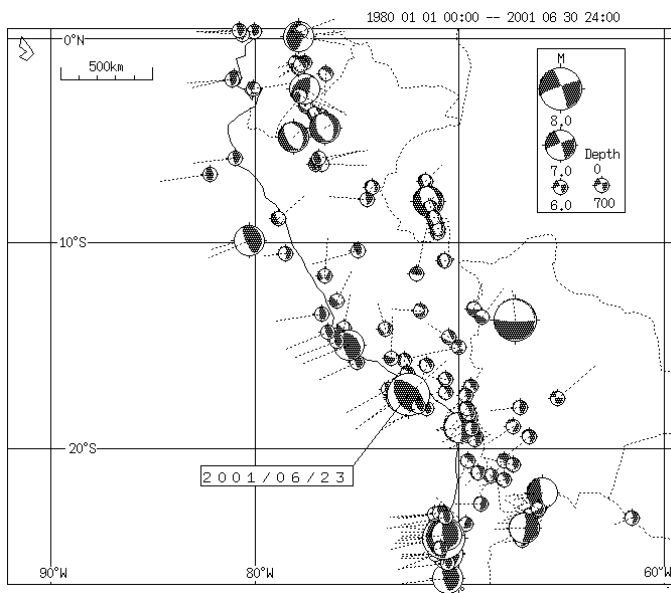


図 3 . 発震機構 (ハーバード大学による)

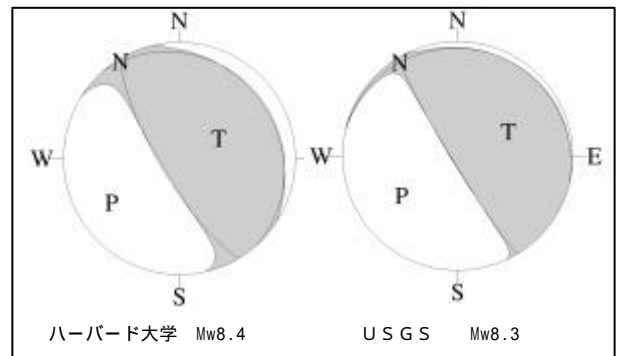
1980 年以降、プレート境界に近い地震は逆断層型、内陸のやや深い地震は正断層型が卓越する。

海洋プレートの沈み込みの角度が浅いところでは、上盤プレートとの接触面が広がることにより、M7 クラスの大地震がしばしば発生するが、両者の違い (チリ型の方だけに、このような巨大地震がしばしば発生するメカニズム) はよく分かっていない。考え方のひとつとしては、東北とペルー・チリの海洋プレートの年代 (前者が約 2 億年、後者が約 5000 万年) の違いがある。若いプレートは冷え切っていないため、密度が小さく、陸のプレートのそれとの差があまりない。このため、プレート境界の摩擦が大きくなり、巨大地震が発生するというものである。

いずれにせよ、ペルーからチリにかけて発生する地震のエネルギーは、世界の地震によるエネルギーの約 3 割といわれている。過去の被害地震 (津波を伴った地震) をみると、今回の地震の近くでは、1868 年 (M8.5、死者 25,000 人: 2000 ~ 4 万までの説あり)、1877 年 (M8.3、死者 33 人)、1942 年 (M8.1) など、M7 から M8 クラスの地震がたびたび発生している。また、これらのうち、日本において津波の記録がある地震としては、以下の地震が知られている。

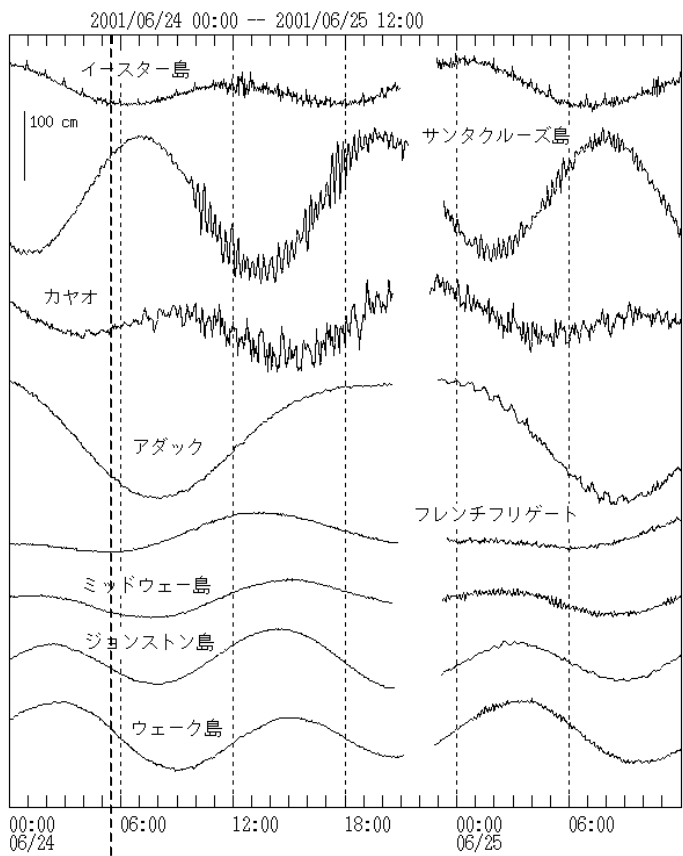
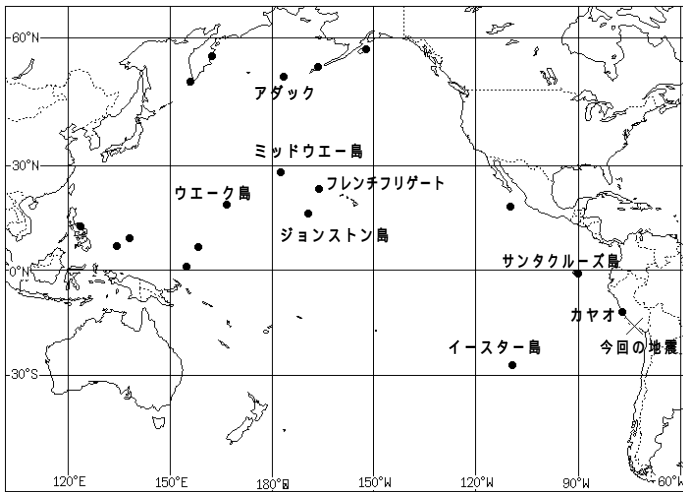
- ・ 1868 年の地震 (M8.5) により、函館で約 2m、宮城県、静岡県、沖縄県などで津波を観測。Mt (津波マグニチュード; モントマグニチュード) とほぼ同じ数値を得られる) 9.0。
- ・ 1877 年の地震 (M8.3) により、函館で 2.4m、釜石 3m、東京湾 0.7m など。房総半島で死者を含む被害。Mt9.0。
- ・ 1966 年の地震 (M7.5) により、八戸 42cm、大船渡 24cm (いずれも波の谷から山の高さ、全振幅) Mt8.2。
- ・ 1974 年の地震 (M7.5) により、花咲 32cm、八戸 23cm、大船渡 8cm (いずれも全振幅) 等。Mt8.1。

(以上、渡辺、日本被害津波総覧 (第 2 版) による)  
また、チリ沖では、1960 年に Mw9.5 (20 世紀最大の地震) が発生し、この地震及び津波により、チリ、ハワイ、日本等で 5,700 名以上の死者があった。



USGS によれば、今回の地震のMは、ハーバード大学の Mw を採用している。断層の破壊開始から破壊の中心に至るまでの時間は約 40 秒と推測 (ハーバード大学) され、単純に考えると断層の破壊の終了まで 1 分以上かかったことになる。





地震発生(05:33)

図 5 . 外国の検潮記録

6 月 24 日 00 時から 25 日 12 時（日本時間）まで

表 1 . 各地における津波の高さの最大暫定値。確定値は地震年報参照。

検潮所	最大波	
	高さ(cm)	発現時刻*
根室 (花咲)	22	8時04分
釧路	18	12時37分
函館	18	26日01時56分
浦河	28	10時16分
下北 (むつ関根浜)	17	15時59分
八戸	23	13時13分
宮古	23	12時37分
大船渡	12	11時24分
鮎川	20	16時59分
小名浜	18	8時15分
銚子 (銚子漁港)	10	12時53分
布良	12	8時38分
大島 (岡田)	7	12時07分
父島	19	7時04分
御前崎	12	9時02分
鳥羽	13	8時58分
尾鷲	13	7時14分
浦神	16	11時15分
潮岬 (串本)	18	7時56分
白浜	23	16時43分
室戸岬	9	8時30分
土佐清水	16	15時04分
細島	8	8時30分
油津	13	11時02分
奄美 (小湊)	11	7時15分
那覇	7	8時55分
平良	10	10時36分

\* 函館以外の最大波発現時刻は、6 月 25 日

付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号参照）を記した。なお、\*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域ではほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動は、最大震度 3 以上を観測した地震について掲載し、震度 1 以上を観測した地震については、付表 1 - 1 に掲載した。

震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 00 41	静岡県中部 山梨県	34° 58.3' N	138° 07.2' E	32km	M: 4.8
		3 足和田村長浜 * = 2.9 山梨南部町内船 * = 2.8				
		2 上野原町役場 * = 2.4 八代町南 * = 2.4 中富町役場 * = 2.3 勝山村役場 * = 2.2 上野原町上野原 = 2.1 豊富村大鳥居 * = 2.1 山梨大和村初鹿野 * = 2.1 敷沢町敷沢小学校 * = 2.0 鳴沢村役場 * = 2.0 山梨石和町市部 * = 1.9 身延町梅平 * = 1.9 富沢町福土 * = 1.9 山中湖村山中 * = 1.9 塩山市役所 * = 1.8 境川村藤笠 * = 1.8 長坂町長坂上条 * = 1.7 勝沼町勝沼 * = 1.7 忍野村忍草 * = 1.7 山梨市小原西 * = 1.7 下部町常葉 * = 1.7 玉穂町成島 * = 1.7 若草町寺部 * = 1.7 御坂町栗合 * = 1.6 田富町白井阿原 * = 1.6 山梨一宮町木木 * = 1.6 小菅村役場 * = 1.6 甲府市丸の内 * = 1.6 塩山市下於首 = 1.6 富士吉田市下吉田 * = 1.6 増穂町天神中条 * = 1.6 都留市上谷 * = 1.6 上九一色村古閑 * = 1.6 西桂町小沼 * = 1.6 河口湖町船津 = 1.5 甲府市飯田 = 1.5 下部町大磯小磯 = 1.5 山梨甲西町鶴崎 * = 1.5				
		1 大月市役所 * = 1.4 牧丘町窪平 * = 1.4 市川大門町役場 * = 1.4 山梨昭和町押越 * = 1.4 山梨双葉町下今井 * = 1.4 春日居町寺本 * = 1.3 中道町下向山 * = 1.3 三珠町上野 * = 1.2 道志村役場 * = 1.2 河口湖町役場 * = 1.2 櫛形町小笠原 * = 1.0 明野村上手 * = 0.9 高根町村山北割 * = 0.9 早川町高住 * = 0.8 秋山村役場 * = 0.7 白根町飯野 * = 0.6 白州町白須 * = 0.5 武川村牧原 * = 0.5 三富村川浦 * = 0.5				
		長野県				
		3 南信濃村和田 * = 2.9 阿南町東条 * = 2.6				
		2 下條村陸沢 * = 2.2 泰阜村梨久保 = 2.1 泰阜村役場 * = 2.1 三岳村役場 * = 2.1 日義村役場 * = 2.0 長野高森町下市田 * = 2.0 南木曾町読書 * = 2.0 浪合村役場 * = 1.9 大桑村長野 * = 1.9 喬木村役場 * = 1.9 飯田市馬場町 = 1.8 売木村役場 * = 1.8 長野豊丘村神稲 * = 1.7				
		1 諏訪市湖岸通り = 1.4 諏訪市高島 * = 1.2 長野南牧村海ノ口 * = 1.2 飯島町飯島 = 1.2 根羽村役場 * = 1.2 松本市丸の内 * = 1.1 箕輪町中箕輪 * = 1.1 木曾福島町役場 * = 1.1 下諏訪町役場 * = 0.9 高遠町荊口 = 0.9 辰野町中央 = 0.9 富士見町落合 * = 0.8 白田町白田城下 * = 0.8 三水村芋川 * = 0.7 宮田村役場 * = 0.7 佐久市中央 * = 0.7 白田町下小田切 = 0.6 長野山形村役場 * = 0.6 長野朝日村小野沢 * = 0.6 更埴市杭瀬下 * = 0.6 北相木村役場 * = 0.5 木祖村藪原 * = 0.5 塩尻市広丘高出 * = 0.5				
		岐阜県				
		3 上矢作町役場 * = 2.7				
		2 坂下町坂下 * = 2.4 岐阜川上村役場 * = 2.0 加子母村役場 * = 1.9 山岡町上手向 * = 1.9 中津川市かやの木町 = 1.8 岐阜福岡町福岡 * = 1.7 串原村役場 * = 1.7 恵那市長島町 * = 1.6 岩村町役場 * = 1.5				
		1 高根村上ヶ洞 * = 1.4 笠原町消防署 * = 1.4 笠松町司町 * = 1.4 墨俣町上宿 * = 1.4 明智町役場 * = 1.3 高富町高木 * = 1.3 土岐市土岐津町 * = 1.2 可児市広見 * = 1.2 富加町滝田 * = 1.2 付知町役場 * = 1.2 安八町氷取 * = 1.2 岐南町八剣 * = 1.1 穂積町別府 * = 1.1 岐阜小坂町小坂町 * = 1.1 下呂町森 = 1.1 岐阜川辺町中川辺 * = 1.1 岐阜大野町大野 * = 1.0 岐阜金山町大船渡 * = 1.0 馬瀬村名丸 * = 1.0 美濃加茂市太田町 = 1.0 東白川村神土 * = 1.0 岐阜川島町河田町 * = 1.0 萩原町萩原 * = 0.9 瑞浪市上平町 * = 0.9 坂祝町取組 * = 0.9 八百津町八百津 * = 0.9 関市若草通り * = 0.9 各務原市那珂井町 * = 0.9 白川町河岐 * = 0.8 御嵩町御嵩 * = 0.8 多治見市三笠町 * = 0.7 戸戸村市場 * = 0.6 岐阜八幡町島谷 = 0.6 明宝村二間手 * = 0.6 岐阜市加納二之丸 = 0.6 谷汲村名礼 * = 0.5 白川町黒川 = 0.5				
		静岡県				
		3 相良町相良 * = 3.3 相良町鬼女新田 = 3.2 静岡市峰山 = 3.2 龍山村大嶺 * = 3.2 静岡市曲金 = 3.1 静岡豊岡村下野部 * = 3.0 浅羽町浅名 * = 2.9 島田市中央町 = 2.9 浜松市元城町 * = 2.8 袋井市新屋 = 2.8 浜岡町池新田 = 2.8 静岡菊川町堀之内 * = 2.8 静岡金谷町金谷河原 * = 2.8 川根町家山 = 2.8 福田町福田 * = 2.7 静岡大東町三俣 * = 2.7 雄踏町宇布見 * = 2.7 引佐町井伊谷 * = 2.7 浜松市三郷町 = 2.6 新居町浜名 * = 2.6 静岡森町森 * = 2.6 大井町宗高 * = 2.6 熱海市網代 = 2.6 小笠町赤土 * = 2.5 浜松市東田町 * = 2.5 静岡豊田町森岡 * = 2.5				
		2 松崎町宮内 * = 2.4 清水市千歳町 = 2.4 蒲原町新田 * = 2.4 浜北市西美園 * = 2.4 細江町気賀 * = 2.4 静岡吉田町住吉 * = 2.3 中川根町上長尾 * = 2.3 本川根町千頭 * = 2.3 東伊豆町稲取 * = 2.3 大須賀町西大淵 * = 2.3 三ヶ日町三ヶ日 = 2.3 静岡岡部町岡部 * = 2.3 御前崎町御前崎 = 2.3 竜洋町岡 * = 2.2 大仁町田京 * = 2.2 清水市旭町 * = 2.2 河津町田中 * = 2.1 伊豆長岡町長岡 * = 2.1 静岡市追手町市役所 * = 2.1 舞阪町舞阪 * = 2.1 藤枝市岡出山 * = 2.1 富士川町岩淵 * = 2.1 函南町仁田 * = 2.0 富士宮市猪之頭 * = 2.0 御前崎町白羽 * = 2.0 静岡市追手町県庁 * = 2.0 富士宮市弓沢町 = 1.9 磐田市見付 * = 1.9 下田市東本郷 * = 1.9 天城湯ヶ島町市山 * = 1.8 西伊豆町仁科 * = 1.7 賀茂村宇久須 * = 1.7 戸田村戸田 * = 1.7 蕨山町四日町 * = 1.7 磐田市国府台 * = 1.7 芝川町長貫 * = 1.7 水窪町興領家 * = 1.7 焼津市本町 * = 1.7 富士市本市場 * = 1.6 小山町藤曲 * = 1.6 由比町北田 * = 1.6 三島市東本町 = 1.6 南伊豆町下賀茂 * = 1.5 藤枝市瀬戸新屋 * = 1.5				
		1 静岡土肥町土肥 * = 1.4 中伊豆町八幡 * = 1.4 富士市永田町 * = 1.4 天竜市二俣町鹿島 * = 1.4 天竜市二俣町二俣 * = 1.4 熱海市中央町 * = 1.2 御殿場市萩原 = 1.2 静岡清水町堂庭 * = 1.2 裾野市佐野 * = 1.1 沼津市御幸町 * = 1.0 三島市大社町 * = 1.0 下田市加増町 = 0.9 熱海市水口町 * = 0.8 伊東市大原 = 0.7 南伊豆町石廊崎 = 0.6				
		愛知県				
		3 富山村下柝 * = 2.7				
		2 愛知旭町小渡 * = 2.4 豊田市長興寺 * = 2.4 新城市東入船 * = 2.1 知立市弘法町 * = 2.1 小原村大草 * = 2.1 下山村東大沼 * = 2.0 東栄町本郷 * = 2.0 安城市横山町 * = 2.0 愛知三好町三好 * = 2.0 豊田市小坂本町 = 1.9 大府市中央町 * = 1.9 豊根村下黒川 * = 1.8 愛知一宮町一宮豊 * = 1.8 名古屋南区鳴尾 * = 1.8 岡崎市伝馬通 = 1.8 刈谷市寿町 * = 1.8 高浜市稗田町 * = 1.8				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>愛知東郷町春木 * = 1.8 豊橋市向山 = 1.7 足助町足助 * = 1.7 鳳来町乗本 = 1.7 名古屋港区金城ふ頭 * = 1.7                      豊明市新田町 * = 1.7 愛知東浦町緒川 * = 1.7 渥美町福江 = 1.6 名古屋山区下志段味 * = 1.6                      豊橋市東松山町 * = 1.6 小原村大洞 = 1.6 音羽町赤坂 * = 1.5 小坂井町小坂井 * = 1.5                      名古屋瑞穂区塩入町 * = 1.5</p> <p>1 愛知御津町西方 * = 1.4 名古屋北区萩野通 * = 1.4 日進市蟹甲町 * = 1.4 長久手町岩作 * = 1.4                      豊川市諏訪 * = 1.3 名古屋熱田区一番 * = 1.3 名古屋港区善進本町 * = 1.3 名古屋天白区島田 * = 1.3                      碧南市港本町 * = 1.3 西尾市寄住町 * = 1.3 尾張旭市東大道町 * = 1.3 清洲町清洲 * = 1.3                      大口町下小口 * = 1.3 阿久比町卯坂 * = 1.3 幸田町菱池 * = 1.3 名古屋千種区日和町 * = 1.2                      名古屋西区八筋町 * = 1.2 名古屋中村区大宮町 * = 1.2 名古屋名東区名東本町 * = 1.2 瀬戸市苗場町 * = 1.2                      春日井市鳥居松町 * = 1.2 蟹江町蟹江本町 * = 1.2 名古屋昭和区阿由知通 * = 1.1 名古屋山区西新 * = 1.1                      常滑市新開町 = 1.1 弥富町前ヶ須新田 * = 1.1 吉良町荻原 * = 1.1 一宮市緑 * = 1.0 大山市五郎丸 * = 1.0                      豊山町豊場 * = 1.0 西春町西之保 * = 1.0 愛知春日町落合 * = 1.0 新川町須ヶ口 * = 1.0                      甚目寺町甚目寺二件田 * = 1.0 立田村石田 * = 1.0 一色町一色 = 1.0 東海市中央町 * = 0.9                      設楽町田口 * = 0.9 蒲郡市神ノ郷町 * = 0.8 師勝町熊之庄 * = 0.8 平和町横池 * = 0.8 七宝町桂 * = 0.8                      佐屋町稲葉 = 0.8 南知多町豊浜 = 0.8 武豊町長尾山 * = 0.8 半田市東洋町 * = 0.8 江南市赤童子町 * = 0.8                      愛知美和町木田 * = 0.7 大治町馬島 * = 0.7 額田町櫻山 * = 0.7 稲沢市稲府町 * = 0.6 津島市埋田町 * = 0.5</p> <p>2 埼玉美里町木部 * = 1.5</p> <p>1 富士見市鶴馬 * = 1.4 鳩ヶ谷市三ツ和 * = 1.3 さいたま市下落合 * = 1.3 戸田市上戸田 * = 1.2                      吉見町下細谷 * = 1.2 秩父市上町 = 1.1 横瀬町横瀬 * = 1.1 さいたま市高砂 = 1.1 毛呂山町岩井 * = 1.0                      児玉町八幡山 = 1.0 熊谷市桜町 = 1.0 さいたま市常盤 * = 0.9 妻沼町弥藤吾 * = 0.9 吉川市吉川 * = 0.9                      両神村役場 * = 0.8 加須市下三保 * = 0.8 越谷市越ヶ谷 * = 0.8 名栗村上名栗 * = 0.8 花園町小前田 * = 0.8                      埼玉大里村中曾根 * = 0.7 行田市本丸 * = 0.7 久喜市下早見 = 0.7 両神村薄 = 0.7 越生町越生 * = 0.7                      白岡町千駄野 * = 0.6 日高市南平沢 * = 0.6</p> <p>2 館山市長須賀 = 1.5</p> <p>2 相模原市中央 = 1.8 横浜港北区日吉本町 * = 1.8 横浜南区別所 * = 1.6 横浜都筑区茅ヶ崎 * = 1.5                      川崎中原区小杉町 * = 1.5</p> <p>1 横浜栄区小菅が谷 * = 1.4 横浜泉区岡津町 * = 1.4 小田原市荻窪 = 1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * = 1.3                      横浜港北区大尾町 * = 1.3 横浜緑区白山町 * = 1.3 横浜泉区和泉町 * = 1.3 横浜青葉区市が尾町 * = 1.3                      川崎宮前区宮前平 * = 1.3 横浜西区浜松町 * = 1.3 横浜中区山手町 = 1.3 横浜中区山下町 * = 1.2                      横浜瀬谷区三ツ橋 * = 1.2 横浜神奈川区神大寺 * = 1.2 川崎中原区小杉陣屋 = 1.1 横浜磯子区洋光台 * = 1.1                      横浜旭区上白根町 * = 1.1 横浜緑区十日市場 * = 1.0 横浜栄区公田町 * = 1.0 横浜青葉区榎が丘 * = 1.0                      茅ヶ崎市茅ヶ崎 = 1.0 横浜港南区丸山台東部 * = 1.0 横浜神奈川区白幡上町 * = 0.9                      横浜鶴見区下末吉 * = 0.9 横須賀市武 = 0.8</p> <p>茨城県                      栃木県                      群馬県                      東京都</p> <p>1 岩井市岩井 = 0.8</p> <p>1 今市市瀬川 = 0.9</p> <p>1 群馬中里村神ヶ原 * = 1.1 群馬上野村川和 * = 1.1 子持村吹屋 * = 0.8 安中市安中 * = 0.6                      1 東京杉並区高井戸 * = 1.3 八王子市石川町 * = 1.3 立川市錦町 * = 1.3 東京練馬区東大泉 * = 1.2                      三鷹市野崎 * = 1.2 東京北区赤羽南 * = 1.2 東京品川区平塚 * = 1.1 昭島市田中町 * = 1.1                      東京荒川区東尾久 * = 1.1 東京瑞穂町箱根ヶ崎 * = 1.0 神津島村金長 = 1.0 八王子市大横町 = 1.0                      東京中央区勝どき * = 1.0 東京板橋区板橋 * = 1.0 小平市小川町 * = 1.0 東京江東区森下 * = 0.9                      東京目黒区中央町 * = 0.9 東京世田谷区成城 * = 0.9 町田市役所 * = 0.9 多摩市関戸 * = 0.9                      東京文京区本郷 * = 0.9 新島村式根島 = 0.9 東京練馬区光が丘 * = 0.9 稲城市東長沼 * = 0.8                      東京品川区北品川 * = 0.8 神津島村役場 * = 0.8 東京大田区多摩川 * = 0.8 東京世田谷区中町 * = 0.8                      東京大田区本羽田 * = 0.7 東京江東区東陽 * = 0.7 東京杉並区阿佐谷 = 0.7 新島村本村 * = 0.7                      東京台東区東上野 * = 0.6 伊豆大島町元町 = 0.6 利島村 = 0.6 東京中央区築地 * = 0.6                      東京品川区広町 * = 0.6 東京中野区江古田 * = 0.6 青梅市東青梅 = 0.5 東京大田区大森東 * = 0.5                      東京江戸川区中央 = 0.5 東京千代田区麹町 * = 0.5</p> <p>福井県                      三重県                      滋賀県                      奈良県</p> <p>1 福井市豊島 = 0.5</p> <p>1 鈴鹿市西条 = 0.9 津市島崎町 = 0.7 松阪市高町 = 0.7                      1 彦根市城町 = 1.1 永源寺町山上 * = 1.1 滋賀蒲生町市子川原 * = 0.9                      1 奈良市半田開町 = 0.5</p>				
2	1 06 33	鳥取県西部 鳥取県	35°10.4' N	133°26.5' E	10km	M: 2.7
3	1 06 46	長野県南部 長野県	35°50.9' N	137°34.3' E	9km	M: 2.4
4	1 07 01	鹿島灘 茨城県	36°26.0' N	140°40.2' E	52km	M: 3.5
5	1 11 16	静岡県中部 静岡県	34°59.2' N	138°06.8' E	32km	M: 4.0

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>磐田市国府台*0.5 天竜市二俣町鹿島*0.5 南伊豆町下賀茂*0.5 浜岡町池新田=0.5 大仁町田京*0.5 静岡吉田町住吉*0.5 清水市千歳町=0.5</p> <p>岐阜県 2 上矢作町役場*1.6 1 坂下町坂下*1.2 串原村役場*1.1 山岡町上手向*1.1 笠原町消防署*0.9 岐阜川上村役場*0.7 岩村町役場*0.7 岐阜川辺町中川辺*0.6 加子母村役場*0.6 富加町滝田*0.5</p> <p>愛知県 2 小原村大草*1.9 愛知旭町小渡*1.7 下山村東大沼*1.5 富山村下栃*1.5 1 新城市東入船*1.4 豊田市長興寺*1.4 安城市横山町*1.3 東栄町本郷*1.2 知立市弘法町*1.2 愛知三好町三好*1.2 高浜市稗田町*1.1 足助町足助*1.1 音羽町赤坂*1.0 岡崎市伝馬通=1.0 豊田市小坂本町=1.0 愛知東浦町緒川*1.0 小原村大洞=1.0 大府市中央町*0.9 鳳来町乗本=0.9 豊明市新田町*0.9 愛知東郷町春木*0.9 愛知一宮町一宮豊*0.8 刈谷市寿町*0.8 幸田町菱池*0.8 尾張旭市東大道町*0.7 豊根村下黒川*0.7 碧南市港本町*0.6 豊橋市向山=0.6 設楽町田口*0.6 名古屋千種区日和町=0.5 西尾市寄住町*0.5 小坂井町小坂井*0.5</p> <p>長野県 1 三岳村役場*0.9 泰阜村役場*0.8 南木曾町読書*0.8 下條村睦沢*0.7 根羽村役場*0.7 売木村役場*0.6 長野高森町下市田*0.6 阿南町東条*0.6 日義村役場*0.6 南信濃村和田*0.5</p>				
7	2 23 02	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町湯浅*0.7	34°00.7' N	135°14.8' E	9km	M: 2.7
9	3 01 19	新島・神津島近海 東京都 4 新島村式根島=4.2 神津島村役場*3.7 神津島村金長=3.5 3 新島村本村*3.1 新島村川原=2.8 1 利島村=1.3 三宅村神着=1.1 伊豆大島町差木地=0.5 静岡県 1 河津町田中*1.3 南伊豆町下賀茂*1.3 藤枝市岡出山*1.0 焼津市本町*0.7 松崎町宮内*0.6 西伊豆町仁科*0.5 大井川町宗高*0.5 相良町相良*0.5	34°15.4' N	139°08.1' E	6km	M: 4.6
29	3 06 53	岩手県内陸南部 岩手県 1 大船渡市大船渡町=0.6 大船渡市猪川町=0.6 宮城県 1 気仙沼市赤岩=0.5 中田町宝江黒沼=0.5	39°00.5' N	140°58.7' E	129km	M: -.-
30	3 11 33	静岡県中部 静岡県 3 龍山村大嶺*2.6 2 静岡豊岡村下野部*2.4 三ヶ日町三ヶ日=2.1 静岡市峰山=1.9 袋井市新屋=1.9 浅羽町浅名*1.9 静岡豊田町森岡*1.8 雄踏町宇布見*1.8 引佐町井伊谷*1.8 静岡森町森*1.8 浜松市元城町*1.8 福田町福田*1.8 静岡市曲金=1.7 本川根町千頭*1.7 細江町気賀*1.7 静岡大東町三俣*1.6 川根町家山=1.6 松崎町宮内*1.6 浜松市三郷町=1.5 浜松市東田町*1.5 河津町田中*1.5 島田市中央町=1.5 1 西伊豆町仁科*1.4 静岡岡部町岡部*1.4 浜北市西美園*1.4 新居町浜名*1.4 大須賀町西大淵*1.3 熱海市網代=1.3 相良町相良*1.2 静岡金谷町金谷河原*1.2 東伊豆町稲取*1.2 竜洋町岡*1.2 賀茂村宇久須*1.2 函南町仁田*1.2 蒲原町新田*1.2 大井川町宗高*1.2 相良町鬼女新田=1.2 浜岡町池新田=1.1 小笠町赤土*1.1 伊豆長岡町長岡*1.1 静岡市追手町県庁*1.0 静岡市追手町市役所*1.0 清水市千歳町=1.0 静岡菊川町堀之内*1.0 藤枝市岡出山*0.9 大仁町田京*0.9 御前崎町御前崎=0.9 天城湯ヶ島町市山*0.9 中川根町上長尾*0.9 天竜市二俣町鹿島*0.9 天竜市二俣町二俣*0.9 磐田市国府台*0.8 清水市旭町*0.8 焼津市本町*0.8 南伊豆町下賀茂*0.8 水窪町興領家*0.8 韮山町四日町*0.8 静岡吉田町住吉*0.8 磐田市見付*0.8 中伊豆町八幡*0.7 戸田村戸田*0.7 静岡土肥町土肥*0.7 富士宮市猪之頭*0.6 御前崎町白羽*0.6 三島市東本町=0.6 富士川町岩淵*0.5 富士市本市場*0.5 芝川町長貴*0.5	34°58.9' N	138°07.0' E	32km	M: 4.2
		神奈川県 2 横浜港北区日吉本町*1.5 1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 相模原市中央=0.5 岐阜県 2 上矢作町役場*1.8 坂下町坂下*1.5 1 山岡町上手向*1.4 串原村役場*1.4 笠原町消防署*1.2 岩村町役場*1.1 岐阜川上村役場*1.0 加子母村役場*1.0 中津川市かやの木町=1.0 岐南町八剣*0.9 岐阜福岡町福岡*0.9 下呂町森=0.8 恵那市長島町*0.8 可児市広見*0.8 笠松町司町*0.8 岐阜大野町大野*0.8 穂積町別府*0.8 富加町滝田*0.7 岐阜川辺町中川辺*0.7 明智町役場*0.7 美濃加茂市太田町=0.6 八百津町八百津*0.6				
		愛知県 2 小原村大草*2.3 愛知旭町小渡*1.9 新城市東入船*1.8 豊田市長興寺*1.8 知立市弘法町*1.7 愛知三好町三好*1.7 富山村下栃*1.6 安城市横山町*1.6 東栄町本郷*1.6 豊根村下黒川*1.5 音羽町赤坂*1.5 高浜市稗田町*1.5 愛知東浦町緒川*1.5 下山村東大沼*1.5 1 豊明市新田町*1.4 愛知東郷町春木*1.4 豊田市小坂本町=1.3 大府市中央町*1.3 小原村大洞=1.3 足助町足助*1.2 名古屋瑞穂区塩入町*1.2 岡崎市伝馬通=1.2 愛知一宮町一宮豊*1.1 名古屋港区金城3頭*1.1 名古屋守山区下志段味*1.1 刈谷市寿町*1.1 日進市蟹甲町*1.1 豊橋市向山=1.1 幸田町菱池*1.1 名古屋南区鳴尾*1.0 尾張旭市東大道町*1.0 豊橋市東松山町*1.0 名古屋北区萩野通*1.0 碧南市港本町*0.9 西尾市寄住町*0.9 常滑市新開町=0.9 設楽町田口*0.9 鳳来町乗本=0.9 名古屋千種区日和町=0.8 長久手町若作*0.8 阿久比町卯坂*0.8 小坂井町小坂井*0.8 春日井市鳥居松町*0.7 愛知御津町西方*0.7 清洲町清洲*0.7 瀬戸市苗場町*0.6 豊山町豊場*0.6 西春町西之保*0.6 豊川市諏訪*0.6 犬山市五郎丸*0.6 渥美町福江=0.5 師勝町熊之庄*0.5 一宮市緑*0.5 愛知春日町落合*0.5 一色町一色=0.5				
		山梨県 1 足和田村長浜*1.4 中富町役場*1.2 豊富村大鳥居*0.9 山梨石和町市部*0.8 八代町南*0.6 上野原町上野原=0.6 甲府市飯田=0.5				
		長野県 1 阿南町東条*1.4 南信濃村和田*1.4 泰阜村役場*1.3 下條村睦沢*1.3 南木曾町読書*1.1 売木村役場*1.1 浪合村役場*1.0 長野高森町下市田*1.0 三岳村役場*1.0 泰阜村梨久保=0.9 飯田市馬場町=0.9 根羽村役場*0.8 日義村役場*0.8 喬木村役場*0.7 大桑村長野*0.5				
		三重県 1 鈴鹿市西条=0.5 滋賀県 1 彦根市城町=0.5				



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
32	3 21 01	静岡県中部 静岡県 2 静岡市曲金=1.5 川根町家山=1.5 本川根町千頭*=1.5 静岡豊岡村下野部*=1.5 1 島田市中央町=1.4 静岡岡部町岡部*=1.4 袋井市新屋=1.3 相良町相良*=1.2 静岡金谷町金谷河原*=1.2 静岡市峰山=1.2 福田町福田*=1.2 龍山村大嶺*=1.2 浅羽町浅名*=1.1 相良町鬼女新田=1.1 大井川町宗高*=1.1 藤枝市岡出山*=1.0 浜松市元城町*=1.0 静岡大東町三俣*=1.0 静岡森町森*=1.0 静岡菊川町堀之内*=0.9 熱海市網代=0.9 松崎町宮内*=0.9 浜北市西美園*=0.9 静岡豊田町森岡*=0.9 大須賀町西大淵*=0.9 静岡市追手町市役所*=0.8 河津町田中*=0.8 静岡吉田町住吉*=0.8 引佐町井伊谷*=0.8 蒲原町新田*=0.8 小笠町赤土*=0.7 静岡市追手町県庁*=0.7 浜松市三組町=0.7 浜岡町池新田=0.6 焼津市本町*=0.6 細江町気賀*=0.5 西伊豆町仁科*=0.5 三ヶ日町三ヶ日=0.5 竜洋町岡*=0.5 浜松市東田町*=0.5 東伊豆町稲取*=0.5 新居町浜名*=0.5 雄踏町宇布見*=0.5 山梨県 1 八代町南*=1.0 中富町役場*=1.0 足和田村長浜*=1.0 上野原町役場*=1.0 山梨南部陣内船*=0.8 上野原町上野原=0.7 山梨大和村初鹿野*=0.6 長野県 1 下條村睦沢*=0.8 岐阜県 1 上矢作町役場*=0.9 愛知県 1 富山村下栃*=0.9 下山村東大沼*=0.8 愛知旭町小渡*=0.8 新城市東入船*=0.7 小原村大草*=0.7	34°59.1' N	138°07.2' E	31km	M: 3.9
33	5 03 44	新島・神津島近海 東京都 3 新島村式根島=3.1 神津島村役場*=3.0 2 神津島村金長=2.4 新島村本村*=1.5 新島村川原=1.5	34°16.9' N	139°08.4' E	10km	M: 3.2
35	5 20 31	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=1.1	36°46.9' N	139°24.6' E	9km	M: 3.0
36	5 20 39	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=0.6	36°46.9' N	139°24.6' E	10km	M: 2.6
37	5 22 52	和歌山県北部 和歌山県 1 打田町西大井*=0.7	34°12.1' N	135°24.1' E	8km	M: 2.6
38	5 23 16	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=0.9	36°47.0' N	139°24.6' E	10km	M: 2.8
39	6 05 04	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.5	28°58.3' N	128°52.5' E	140km	M: 4.4
40	6 09 36	栃木県北部	36°46.8' N	139°24.6' E	9km	M: 3.1
(注)	6 09 36	栃木県北部 栃木県 2 日光市中宮祠=1.6 1 今市市瀬川=0.7 群馬県 1 片品村東小川=0.7 利根村追貝*=0.5	36°46.9' N	139°24.5' E	9km	M: 3.1
41	6 10 24	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=0.8 群馬県 1 片品村東小川=0.8	36°46.8' N	139°24.9' E	9km	M: 2.9
45	7 03 11	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=0.7	36°46.7' N	139°24.5' E	9km	M: 2.8
46	7 18 20	長崎県南西部 長崎県 2 諫早市東小路=1.5 1 琴海町長浦=1.3 小浜町雲仙=1.1 佐世保市大黒町=0.7 佐賀県 1 塩田町馬場下*=1.4 太良町多良=0.6	32°49.1' N	130°03.9' E	13km	M: 3.5
47	8 12 06	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=1.0 日光市中鉢石町*=0.7 今市市瀬川=0.7 足尾町松原*=0.7	36°41.2' N	139°31.4' E	11km	M: 3.0
48	8 14 24	茨城県沖 福島県 茨城県 1 浪江町幾世橋=0.8 川内村下川内=0.7 船引町船引=0.6 棚倉町棚倉=0.5 1 内原町内原*=1.2 水戸市金町=1.1 大洋村汲上*=1.1 十王町友部*=1.0 つくば市谷田部*=1.0 美野里町堅倉*=1.0 友部町中央*=1.0 御前山村野口*=0.9 土浦市下高津*=0.9 岩瀬町岩瀬*=0.9 美浦村受領*=0.8 八郷町柿岡=0.8 桂村阿波山*=0.8 茨城小川町小川*=0.7 茨城旭村造谷*=0.7 鉾田町鉾田=0.6 高萩市本町*=0.6 土浦市大岩田=0.6 北茨城市磯原町*=0.6 岩間町下郷*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 関城町舟生=0.5 栃木県 1 栃木河内町白沢*=1.1 栃木二宮町石島*=1.0 益子町益子=0.8	36°43.7' N	141°20.4' E	44km	M: 4.4
49	9 08 04	広島県南東部 広島県 2 福山市松永町=1.5 1 福山市松永支所*=0.9 向島町役場*=0.8	34°26.7' N	133°14.0' E	14km	M: 3.1
50	9 09 22	釧路沖 北海道 1 厚岸町尾幌=0.8	42°49.5' N	145°00.8' E	48km	M: 3.9
51	9 13 13	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.7 浦河町潮見=0.5 青森県 1 東通村砂子又*=1.3 名川町平*=0.9 むつ市金曲=0.8 青森南郷村市野沢*=0.8 天間林村森ノ上*=0.6 上北町中央南*=0.5	41°42.8' N	142°32.1' E	36km	M: 4.4
52	9 14 17	長野県南部 長野県 1 三岳村役場*=1.0	35°50.8' N	137°34.5' E	10km	M: 2.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
53	10 07 01	長野県南部 長野県 岐阜県	35°51.0' N	137°34.4' E	10km	M: 3.4
		3 三岳村役場 * =2.6 1 木曾福島町役場 * =1.1 日義村役場 * =0.9 長野高森町下市田 * =0.5 1 加子母村役場 * =0.7				
55	11 13 22	茨城県沖 福島県 茨城県	36°23.2' N	141°15.5' E	57km	M: 4.4
		2 棚倉町棚倉=1.8 いわき市小名浜=1.5 1 白河市郭内=1.3 船引町船引=1.3 郡山市朝日=1.2 浪江町幾世橋=1.1 川内村下川内=1.0 大玉村曲藤=0.7 福島市松木町=0.6 2 高萩市本町 * =2.2 北茨城市磯原町 * =2.2 御前山村野口 * =1.9 日立市助川町 * =1.9 水戸市金町=1.8 十王町友部 * =1.8 金砂郷町高柿 * =1.7 山方町山方 * =1.6 茨城緒川村上小瀬 * =1.6 八郷町役場 * =1.5 茨城大和村羽田 * =1.5 内原町内原 * =1.5 常陸太田市町屋町=1.5 鉾田町鉾田=1.5 1 桂村阿波山 * =1.4 東海村舟石川 * =1.4 那珂町福田 * =1.3 瓜連町瓜連 * =1.3 土浦市大岩田=1.3 土浦市下高津 * =1.3 玉里村上玉里 * =1.3 八郷町柿岡=1.3 茨城協和町門井 * =1.3 水戸市中央 * =1.3 常北町石塚 * =1.3 友部町中央 * =1.2 茨城千代田町上土田 * =1.2 美野里町堅倉 * =1.2 つくば市谷田部 * =1.1 大羊村汲上 * =1.1 笠崎町小笠 * =1.1 笠間市石井 * =1.1 茨城町小堤 * =1.1 茨城小川町小川 * =1.1 茨城旭村造谷 * =1.0 真壁町飯塚 * =1.0 里美村大中 * =1.0 猿島町山 * =1.0 常陸太田市金井町 * =1.0 岩瀬町岩瀬 * =1.0 美浦村受領 * =0.9 岩間町下郷 * =0.9 茨城新治村藤沢 * =0.9 明野町海老ヶ島 * =0.9 茨城大宮町常陸大宮=0.9 関城町舟生=0.8 霞ヶ浦町大和田 * =0.8 茨城八千代町菅谷 * =0.7 桜川村須賀津 * =0.7 美和村高部 * =0.7 麻生町麻生 * =0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 玉造町甲 * =0.6 牛久市中央 * =0.6 阿見町中央 * =0.6 ひたちなか市東石川 * =0.6 七会村徳蔵 * =0.6 大洗町磯浜町 * =0.6 茨城三和町仁連 * =0.6 水海道市諏訪町 * =0.6 江戸崎町江戸崎 * =0.5				
		栃木県				
		2 今市市瀬川=2.0 栃木二宮町石島 * =1.8 上河内町中里 * =1.7 益子町益子=1.7 1 那須町寺子 * =1.4 市貝町市塙 * =1.3 馬頭町馬頭 * =1.3 日光市中鉢石町 * =1.2 栃木河内町白沢 * =1.2 茂木町茂木 * =1.2 真岡市荒町 * =1.1 烏山町中央=1.1 日光市中宮祠=1.1 南那形町大金 * =1.0 栃木小川町小川 * =1.0 今市市本町 * =1.0 湯津上村佐良土 * =1.0 石橋町石橋 * =0.8 氏家町氏家 * =0.8 南河内町田中 * =0.8 足利市大正町 * =0.8 栃木国分寺町小金井 * =0.7 喜連川町喜連川 * =0.7 足利市名草上町=0.7 黒磯市共墾社 * =0.7 足尾町松原 * =0.7 芳賀町祖母井 * =0.7 鹿沼市今宮町 * =0.6 烏山町役場 * =0.6 野木町丸林 * =0.6 栃木藤原町藤原 * =0.5 粟野町粟野 * =0.5 黒羽町黒羽田町=0.5 群馬県				
		1 利根村道貝 * =1.2 黒保根村水沼 * =1.1 片品村東小川=1.0 大泉町日の出 * =0.7 群馬新里村武井 * =0.6 赤堀町西久保 * =0.6 川場村谷地 * =0.5				
		埼玉県				
		1 久喜市下早見=0.6 埼玉美里町木部 * =0.5				
		千葉県				
		1 佐原市佐原=1.4 佐原市役所 * =1.0 千葉大栄町松子 * =0.6 芝山町小池 * =0.5 柏市旭町=0.5				
56	13 00 15	豊後水道 愛媛県	33°14.5' N	132°26.9' E	38km	M: 4.1
		1 松野町松丸 * =1.4 愛媛三間町宮野下 * =1.2 野村町阿下=1.0 宇和町卯の町 * =1.0 広見町近永 * =0.9 宇和島市住吉町=0.9 久万町久万町 * =0.9 愛媛吉田町東小路 * =0.8 城川町下相 * =0.8 津島町岩松 * =0.7 一本松町広見 * =0.7 保内町宮内 * =0.7 明浜町高山 * =0.7 大洲市大洲 * =0.7 伊方町湊浦 * =0.6 小田町町村 * =0.6 三瓶町朝立 * =0.5				
		高知県				
		1 大方町入野=1.4 宿毛市片島=0.9				
		山口県				
		1 山口東和町森 * =0.5				
		大分県				
		1 佐伯市中村南=0.8				
57	13 02 51	石川県西方沖 石川県	36°50.0' N	135°34.5' E	22km	M: 4.5
		3 小松市小馬出町=2.8 2 石川美川町浜町 * =2.1 根上町中町 * =1.8 寺井町寺井 * =1.8 輪島市鳳至町=1.5 1 押水町小川 * =1.4 加賀市直下町=1.4 津幡町加賀爪=1.4 河内村口直海 * =1.3 高松町高松 * =1.3 内灘町鶴ヶ丘 * =1.3 輪島市船倉島=1.2 門前町走出 * =1.2 尾口村女原 * =1.2 辰口町来丸 * =1.1 宇ノ気町宇野気 * =1.1 田鶴浜町田鶴浜 * =1.1 志保町子浦 * =1.1 山中町湯の出町 * =1.0 能登島町向田 * =1.0 川北町寺ヶ屋 * =1.0 野々市町本町 * =1.0 石川中島町中島 * =0.8 鶴来町本町 * =0.8 内浦町松波 * =0.8 能登町宇出津=0.7 金沢市西念町=0.7 松任市倉光 * =0.6 七尾市本府中町=0.6 石川鹿島町井田 * =0.5 富来町領家町=0.5				
		富山県				
		2 下村加茂中部 * =1.6 1 小杉町戸破 * =1.3 大門町二口 * =1.3 富山大島町小島 * =1.3 新湊市本町 * =1.3 高岡市広小路 * =1.1 城端町新町 * =1.0 氷見市加納 * =1.0 富山市石坂=0.8 利賀村利賀 * =0.8 富山福岡町大滝 * =0.8 福光町天神=0.5 高岡市伏木=0.5				
		福井県				
		2 今立町粟田部 * =1.9 三国町中央=1.6 上志比村栗住波 * =1.5 福井市大手 * =1.5 1 福井清水町小羽 * =1.4 金津町市姫 * =1.3 芦原町国影 * =1.2 坂井町下新庄 * =1.2 宮崎村江波 * =1.2 織田町織田 * =1.1 丸岡町西里丸岡 * =1.0 福井朝日町西田中 * =1.0 敦賀市松栄町=1.0 福井市豊島=1.0 大野市天神町 * =0.9 福井池田町稲荷 * =0.8 松岡町春日 * =0.7 春江町随応寺 * =0.7 勝山市旭町=0.6 永平寺町東古市 * =0.5				
		岐阜県				
		1 白川村鳩谷 * =1.2 岐阜宮川村林 * =0.5				
		愛知県				
		1 小原村大草 * =0.5				
		滋賀県				
		1 西浅井町大浦 * =0.8				
		京都府				
		1 伊根町平田 * =1.4 弥栄町溝谷 * =0.5				
58	13 09 59	鹿児島県西方沖 鹿児島県	31°18.5' N	129°00.3' E	14km	M: 4.6
		2 大浦町役場 * =1.9 1 鹿児島市東郡元=1.4 鹿児島川内市中郷=1.1 鹿児島市下福元=1.0 枕崎市高見町=1.0 下甕村青瀬=1.0 串木野市昭和通=0.9 鹿屋市新栄町=0.5				
		熊本県				
		1 大矢野町上=0.6 河浦町河浦 * =0.5				
59	13 12 10	長野県南部 長野県	35°50.6' N	137°34.1' E	9km	M: 2.4
		1 三岳村役場 * =0.6				
60	13 17 05	山梨県東部 山梨県	35°31.8' N	138°59.5' E	23km	M: 3.7
		2 大月市大月=2.2 上野原町役場 * =1.9 足和田村長浜 * =1.7 富士吉田市下吉田 * =1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 上野原町上野原=1.4 西桂町小沼 *=1.3 秋山村役場 *=1.1 小菅村役場 *=1.1 豊富村大鳥居 *=1.1 鯉沢町鯉沢小学校 *=1.1 道志村役場 *=1.0 都留市上谷 *=1.0 山中湖村山中 *=0.9 河口湖町船津=0.8 八代町南 *=0.7 山梨双葉町下今井 *=0.7 高根町村山北割 *=0.7 勝山村役場 *=0.6 甲府市飯田=0.6 塩山市役所 *=0.6 境川村藤袋 *=0.6 玉穂町成島 *=0.5 上九一色村古閑 *=0.5 甲府市丸の内 *=0.5 東京都 神奈川県 長野県 静岡県 1 あきる野市伊奈 *=1.2 青梅市日向和田 *=0.9 調布市つつじヶ丘 *=0.5 1 秦野市首屋=1.3 横浜旭区今宿東町 *=1.0 横浜青葉区市が尾町 *=0.8 相模原市中央=0.7 横浜泉区岡津町 *=0.6 横浜港南区丸山台東部 *=0.5 1 白田町下小田切=0.5 1 小山町藤曲 *=0.8				
61	13 22 17	台湾付近 沖縄県 1 竹富町西表=1.3 石垣市登野城=1.2 竹富町黒島=1.1 竹富町大原=1.1 竹富町波照間=0.9	24° 32.1' N	122° 28.1' E	72km	M: 5.5
63	14 07 27	与那国島近海 沖縄県 1 石垣市登野城=1.0 石垣市新川=0.7	23° 50.8' N	123° 21.5' E	23km	M: 5.2
64	14 11 35	台湾付近 沖縄県 1 竹富町黒島=1.3 与那国町祖納=1.2 竹富町西表=1.0 竹富町波照間=0.9 竹富町大原=0.6	24° 35.1' N	121° 52.1' E	31km	M: 6.2
65	15 00 17	長野県北部 長野県 1 更埴市杭瀬下 *=1.1 長野市箱清水=0.6 戸隠村豊岡 *=0.6	36° 34.3' N	138° 15.3' E	9km	M: 2.8
67	16 01 00	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	24° 11.4' N	123° 19.1' E	17km	M: 3.8
68	16 13 11	鳥取県西部 鳥取県 1 西伯町法勝寺 *=0.5	35° 12.0' N	133° 24.3' E	13km	M: 3.2
69	16 17 42	新潟県上越地方 新潟県 1 新潟板倉町針 *=1.1 妙高村関山 *=0.9 清里村荒牧 *=0.6	37° 02.6' N	138° 16.3' E	12km	M: 2.9
70	16 17 45	和歌山県北部 和歌山県 1 熊野川町日足 *=0.6	33° 57.5' N	135° 36.8' E	15km	M: 3.2
71	17 02 31	石垣島近海 沖縄県 1 竹富町西表=1.1 平良市下里=1.0 沖縄城辺町福里=0.9 竹富町大原=0.9 竹富町黒島=0.8 多良間村塩川=0.6	25° 15.8' N	123° 48.1' E	139km	M: 5.0
73	17 08 51	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.6	41° 55.7' N	142° 26.2' E	56km	M: 3.7
74	17 13 04	紀伊水道 和歌山県 2 下津町下津 *=1.5	34° 08.7' N	135° 06.3' E	8km	M: 2.8
75	17 20 31	長野県南部 長野県 1 三岳村役場 *=0.9 日義村役場 *=0.6	35° 49.8' N	137° 27.0' E	10km	M: 3.1
77	19 19 26	釧路沖 北海道 1 弟子屈町美里=0.5	42° 35.5' N	144° 19.1' E	61km	M: 4.1
78	20 02 06	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.5	42° 07.2' N	142° 24.0' E	47km	M: 3.8
79	20 05 02	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山川辺町土生 *=0.6	33° 55.2' N	135° 12.6' E	10km	M: 2.5
80	20 08 33	和歌山県北部 和歌山県 1 熊野川町日足 *=0.6	33° 57.5' N	135° 36.9' E	12km	M: 2.7
82	20 22 45	沖縄本島近海 沖縄県 1 仲里村山城=1.3 仲里村謝名堂=0.9	26° 22.9' N	126° 53.0' E	70km	M: 3.6
83	21 08 34	伊勢湾 愛知県 3 半田市東洋町 *=2.6 常滑市新開町=2.6 阿久比町卯坂 *=2.5 2 東海市中央町 *=2.3 高浜市稗田町 *=2.0 武豊町長尾山 *=2.0 幸田町菱池 *=1.9 碧南市港本町 *=1.7 愛知東浦町緒川 *=1.6 大府市中央町 *=1.6 名古屋港区金城ふ頭 *=1.6 愛知旭町小渡 *=1.5 刈谷市寿町 *=1.5 1 名古屋南区鳴尾 *=1.4 豊田市長興寺 *=1.4 安城市横山町 *=1.4 西尾市寄住町 *=1.3 岡崎市伝馬通=1.1 一色町一色=1.1 蒲郡市神ノ郷町 *=0.9 知立市弘法町 *=0.9 豊明市新田町 *=0.9 日進市蟹甲町 *=0.9 愛知東郷町春木 *=0.9 新城市東入船 *=0.9 小原村大草 *=0.9 尾張旭市東大道町 *=0.8 吉良町荻原 *=0.8 下山村東大沼 *=0.8 長久手町岩作 *=0.8 足助町足助 *=0.7 愛知三好町三好 *=0.7 豊橋市向山=0.7 小坂井町小坂井 *=0.7 南知多町豊浜=0.7 名古屋千種区日和町=0.7 鳳来町乗本=0.6 首羽町赤坂 *=0.6 愛知一宮町一宮豊 *=0.5 愛知御津町西方 *=0.5 岐阜県 三重県 1 山岡町上手向 *=0.6 1 三重楠町北五味塚 *=0.9 四日市市諏訪町 *=0.8 鈴鹿市西条=0.8	34° 54.5' N	136° 47.3' E	15km	M: 3.8

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
84	21 12 10	宮城県北部 宮城県 1 栗駒町岩ヶ崎=0.8	38°50.5' N	141°01.2' E	11km	M: 2.3
85	21 13 24	日高支庁中部 北海道 2 静内町ときわ=2.0 1 浦河町潮見=0.7	42°26.3' N	142°33.7' E	33km	M: 4.1
86	21 13 28	日高支庁中部 北海道 1 静内町ときわ=0.7	42°26.2' N	142°33.2' E	33km	M: 3.9
87	21 21 54	日高支庁中部 北海道 3 静内町ときわ=2.8 2 浦河町潮見=1.8 1 帯広市東4条=1.0 十勝清水町南4条=1.0 苫小牧市しらかば=0.9 広尾町並木通=0.9 本別町北2丁目=0.5 千歳市北栄=0.5	42°25.6' N	142°33.1' E	34km	M: 4.4
88	22 03 55	福井県沖 福井県 1 三国町中央=1.3 福井市大手*=1.2 福井朝日町西田中*=1.1 福井清水町小羽*=0.7 福井市豊島=0.5	36°07.6' N	136°02.4' E	12km	M: 3.3
89	22 06 26	福井県沖 福井県 1 三国町中央=1.1	36°07.6' N	136°02.3' E	12km	M: 3.3
91	23 02 06	熊本県熊本地方 熊本県 1 天水町小天*=0.8 横島町横島*=0.7 嘉島町上島*=0.6 岱明町野口*=0.5	32°48.4' N	130°37.4' E	12km	M: 3.1
92	23 04 53	和歌山県北部 和歌山県 2 下津町下津*=1.9 1 和歌山市男野芝=1.1 有田市箕島=0.5	34°09.9' N	135°10.9' E	7km	M: 3.1
93	24 04 04	紀伊水道 和歌山県 2 下津町下津*=2.3 1 海南市日方*=1.0 湯浅町湯浅*=1.0 野上町下佐々*=0.8 和歌山市男野芝=0.8 和歌山広川町広*=0.8 有田市箕島=0.7 吉備町下津野*=0.6	34°08.7' N	135°07.5' E	8km	M: 3.3
94	24 05 38	奄美大島近海 鹿児島県 3 名瀬市港町=2.5 2 名瀬市幸町*=1.9 1 喜界町滝川=1.2	28°19.6' N	129°24.2' E	34km	M: 3.7
96	24 22 18	択捉島付近 北海道 1 別海町常盤=1.4 静内町ときわ=1.2 釧路市幸町=1.1 浦河町潮見=1.1 十勝清水町南4条=0.9 斜里町本町=0.6 厚岸町尾幌=0.6 弟子屈町美里=0.6 根室市弥栄=0.5 羅臼町春日=0.5 青森県 1 平館村根岸*=0.6 上北町中央南*=0.5	44°22.8' N	148°41.3' E	30km F	M: 5.8
98	25 01 13	秋田県沖 秋田県 1 男鹿市男鹿中=1.1	39°59.6' N	139°30.0' E	19km	M: 4.0
99	25 01 27	神奈川県東部 東京都 3 東京千代田区大手町=2.5 2 東京練馬区東大泉*=2.3 三鷹市野崎*=2.3 東京品川区北品川*=2.2 東京目黒区中央町*=2.2 東京世田谷区成城*=2.1 東京品川区平塚*=2.0 東京新宿区百人町*=2.0 町田市中町*=2.0 東京港区白金*=2.0 東京中野区江古田*=1.9 町田市役所*=1.9 東京世田谷区中町*=1.9 東京杉並区桃井*=1.8 東京文京区本郷*=1.8 東京世田谷区世田谷*=1.8 調布市つつじヶ丘*=1.8 東京世田谷区三軒茶屋*=1.8 東京中央区築地*=1.7 東京千代田区麹町*=1.7 あきる野市伊奈*=1.7 東京江東区枝川*=1.7 東京中央区日本橋兜町*=1.6 東京大田区多摩川*=1.6 東京文京区大塚*=1.6 東京江東区森下*=1.6 立川市錦町*=1.5 東京杉並区高井戸*=1.5 昭島市田中町*=1.5 東京大田区蒲田*=1.5 東京江戸川区中央=1.5 1 東京中央区勝どき*=1.4 東京港区南青山*=1.4 東京台東区東上野*=1.4 東京大田区本羽田*=1.4 東京練馬区光が丘*=1.4 東京江戸川区船堀*=1.4 国分寺市本多*=1.3 武蔵野市吉祥寺町*=1.3 東京府中市宮西町*=1.3 国分寺市戸倉=1.2 東京板橋区板橋*=1.2 稲城市東長沼*=1.2 青梅市東青梅=1.2 八王子市大横町=1.2 八王子市石川町*=1.2 東京板橋区相生町*=1.2 東京品川区広町*=1.2 東京府中市白糸台*=1.1 東京大田区大森東*=1.1 多摩市鶴牧*=1.0 東京台東区千束*=1.0 東京墨田区東向島*=1.0 東京足立区伊興*=1.0 東京足立区神明南*=1.0 東京北区赤羽南*=0.9 多摩市関戸*=0.9 東京墨田区吾妻橋*=0.9 東京荒川区荒川*=0.8 西東京市南町*=0.8 東京江東区東陽*=0.8 東京足立区千住*=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 立川市泉町*=0.7 清瀬市中清戸*=0.6 青梅市日向和田*=0.5 東京江東区亀戸*=0.5 神奈川県 2 横浜港北区日吉本町*=2.1 川崎中原区小杉町*=2.0 相模原市中央=2.0 川崎川崎区中島*=1.9 横浜鶴見区下末吉*=1.8 横浜鶴見区鶴見*=1.7 横浜神奈川区神大寺*=1.6 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.6 川崎中原区小杉陣屋=1.6 横浜磯子区洋光台*=1.5 川崎宮前区宮前平*=1.5 横浜神奈川区白幡上町*=1.5 1 横浜西区浜松町*=1.4 横浜中区山手町=1.4 横浜南区別所*=1.4 横浜都筑区池辺町*=1.4 川崎幸区戸手本町*=1.4 横浜中区山下町*=1.3 横浜保土ヶ谷区上菅町*=1.3 横浜港南区丸山台東部*=1.3 横浜瀬谷区三ツ橋*=1.3 横浜青葉区市が尾町*=1.3 川崎高津区下作延*=1.3 川崎多摩区登戸*=1.3 横浜緑区白山町*=1.2 横浜緑区十日市場*=1.2 横浜港北区太尾町*=1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.0 横浜青葉区榎が丘*=1.0 横浜磯子区磯子*=1.0 横浜旭区今宿東町*=1.0 横浜旭区上白根町*=0.9 横浜中区山吹*=0.8 横浜須賀野市武=0.7 横浜戸塚区平戸町*=0.6 横浜戸塚区戸塚町*=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 茨城県 1 茎崎町小茎*=0.9 岩井市岩井=0.7 つくば市谷田部*=0.6 土浦市下高津*=0.5	35°36.6' N	139°33.4' E	32km	M: 4.0

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
100	26 18 46	埼玉県 千葉県 国後島付近 北海道	43°31.2' N	146°59.2' E	59km	M: 5.0
		1 さいたま市高砂=0.8 川越市旭町=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.5 戸田市上戸田*=0.5 吉川市吉川*=0.5 1 柏市旭町=0.7 鎌ヶ谷市初富*=0.6 習志野市鷺沼*=0.6 沼南町大島田*=0.5 2 別海町常盤=1.7 根室市弥栄=1.6 1 釧路市幸町=1.2 斜里町本町=1.0 弟子屈町美里=0.9 羅臼町春日=0.9 厚岸町尾幌=0.8 中標津町養老牛=0.6				
101	26 19 39	紀伊水道 和歌山県	34°11.7' N	135°06.9' E	9km	M: 2.7
		1 和歌山市男野芝=0.5				
102	27 14 51	新島・神津島近海 東京都 静岡県	34°13.2' N	139°12.9' E	9km	M: 3.8
		3 新島村式根島=3.3 神津島村役場*=2.7 神津島村金長=2.6 2 新島村本村*=2.1 三宅村神着=1.9 新島村川原=1.7 1 利島村=0.9 伊豆大島町差木地=0.6 1 河津町田中*=0.6				
104	27 15 34	奄美大島近海 鹿児島県	28°19.3' N	129°24.3' E	31km	M: 3.1
		1 名瀬市港町=0.5				
105	27 23 57	青森県東方沖 青森県	41°32.9' N	142°04.4' E	60km	M: 3.8
		1 東通村砂子又*=1.3				
108	28 05 03	福島県沖 福島県	36°56.5' N	141°30.6' E	41km	M: 3.9
		1 浪江町幾世橋=0.5				
110	29 06 37	浦河沖 北海道	41°59.0' N	142°17.0' E	59km	M: 4.1
		2 静内町ときわ=1.5 浦河町潮見=1.5 1 広尾町並木通=1.0				
111	29 09 23	島根県東部 鳥取県 島根県	35°22.6' N	133°16.7' E	11km	M: 2.6
		1 米子市博労町=0.5 1 伯太町東母里*=0.6				
112	30 01 46	長野県南部 長野県	35°51.0' N	137°32.8' E	9km	M: 2.7
		1 三岳村役場*=1.3				
113	30 03 35	奄美大島近海 鹿児島県	28°36.3' N	128°52.0' E	48km	M: 4.3
		1 名瀬市港町=1.2				
114	30 05 49	福島県浜通り地方 福島県	37°38.4' N	140°46.8' E	83km	M: 3.4
		1 川内村下川内=0.7				
115	30 06 49	浦河沖 北海道	42°01.8' N	142°31.7' E	59km	M: 4.2
		1 静内町ときわ=1.2 浦河町潮見=0.8				
116	30 17 13	安芸灘 広島県 愛媛県 山口県	33°59.1' N	132°44.5' E	47km	M: 4.0
		2 川尻町西*=2.2 広島豊浜町豊島*=1.5 1 倉橋町役場*=1.4 音戸町鯨浜*=1.3 広島大崎町中野=1.3 呉市広*=1.2 倉橋町鷲ヶ巣=1.2 下蒲刈町下島*=1.0 蒲刈町宮盛*=0.9 大柿町大原*=0.9 久井町和草*=0.8 木江町木江*=0.8 江田島町役場*=0.8 東野町役場*=0.7 本郷町本郷*=0.7 呉市焼山*=0.7 黒瀬町丸山=0.6 広島安芸区中野*=0.6 広島福富町久芳*=0.6 豊栄町鍛冶屋*=0.6 福山市松永町=0.6 安芸津町三津*=0.6 甲山町西上原*=0.5 沖美町三吉*=0.5 1 波方町樋口*=1.3 菊間町浜*=1.2 丹原町鞆瀬丁=1.1 愛媛中島町大浦*=1.0 大西町宮脇*=0.9 吉海町八幡*=0.9 岩城村役場*=0.9 愛媛上浦町井口*=0.9 松山市北持田町=0.9 別子山村役場*=0.8 久万町久万町*=0.8 砥部町宮内*=0.7 1 橘町西安下庄*=0.9 田布施町下田布施2*=0.9 山口東和町森*=0.8 平生町平生*=0.8 上関町長島*=0.7 久賀町久賀*=0.6				

付表1-1 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度1以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報(カタログ編)」、震度データは「地震年報」を参照。(注)を付した地震については、同一地点でほぼ同時に発生したため震度の分離はできない。\*のついている地点は地方公共団体の観測点を示す。

本表では、震度観測点の記述を三宅村阿古2 阿古2、三宅村神着 神着、三宅村坪田 坪田、神津島金長 金長、神津島村役場 神津役場、新島村式根島 式根島、新島村本村 新島本村、新島村川原 新島川原、伊豆大島町差木地 大島差木地とした。

三宅村阿古2、三宅村坪田、三宅村神着の震度計は2000年9月3日以降、運用されていない時期がある。

番号 震源時分 北緯 東経 深さ 規模 各地の震度	番号 震源時分 北緯 東経 深さ 規模 各地の震度		
<b>6月2日</b>	27 18 24 34° 15.8' 139° 12.2' 9 M2.1		
1 22 40 34° 12.6' 139° 10.0' 10 M2.1	東京都 1 式根島		
東京都 1 式根島 金長 神津役場*	28 21 05 34° 16.0' 139° 11.8' 9 M1.9		
<b>6月3日</b>	東京都 1 式根島		
2 01 18 34° 16.1' 139° 10.5' 7 M3.0	<b>6月10日</b>		
東京都 2 式根島 神津役場* 金長	29 21 45 34° 07.9' 139° 20.5' 18 M2.7		
1 新島川原 新島本村*	東京都 1 式根島 金長 神着		
3 01 19 34° 15.4' 139° 08.1' 6 M4.6	<b>6月13日</b>		
東京都 4 式根島 神津役場* 金長	30 23 17 34° 02.6' 139° 32.4' 0 M2.2		
3 新島本村* 新島川原	東京都 1 神着		
1 利島村 神着 大島差木地	<b>6月15日</b>		
静岡県 1 河津町田中*	31 02 53 34° 14.2' 139° 08.4' 9 M2.2		
南伊豆町下賀茂*	東京都 1 神津役場* 金長		
藤枝市岡上山*	<b>6月17日</b>		
焼津市本町* 松崎町宮内*	32 04 28 34° 15.3' 139° 06.4' 7 M2.7		
西伊豆町仁科*	東京都 2 神津役場*		
大井川町宗高*	1 金長 式根島		
相良町相良*	<b>6月19日</b>		
4 01 22 34° 15.8' 139° 09.7' 6 M2.7	33 13 06 34° 20.9' 139° 12.3' 5 M2.1		
(注)01 22 34° 15.4' 139° 08.5' 8 M2.3	東京都 1 新島川原 新島本村*		
東京都 1 式根島 金長 神津役場*	<b>6月20日</b>		
5 01 23 34° 14.4' 139° 09.3' 5 M2.8	34 10 42 34° 11.7' 139° 09.9' 11 M2.5		
東京都 2 神津役場*	東京都 1 金長		
1 金長 式根島	<b>6月22日</b>		
6 01 24 34° 15.1' 139° 08.9' 7 M2.7	35 16 02 34° 18.1' 139° 08.9' 6 M2.3		
東京都 1 金長	東京都 2 式根島		
7 01 25 34° 13.3' 139° 08.4' 10 M2.3	1 神津役場*		
東京都 1 神津役場*	<b>6月24日</b>		
8 01 33 34° 16.5' 139° 09.5' 6 M2.4	36 16 38 34° 05.3' 139° 30.9' 0 M2.4		
東京都 1 神津役場* 金長 式根島	東京都 1 神着 坪田		
9 01 34 34° 16.0' 139° 10.4' 6 M2.8	37 23 12 34° 06.0' 139° 32.1' 0 M2.2		
東京都 1 式根島 金長	東京都 1 神着		
10 01 35 34° 16.4' 139° 08.6' 6 M2.3	<b>6月27日</b>		
東京都 1 式根島 金長	38 14 51 34° 13.2' 139° 12.9' 9 M3.8		
11 01 42 34° 15.4' 139° 11.8' 9 M2.6	東京都 3 式根島 神津役場* 金長		
東京都 1 式根島	2 新島本村* 神着 新島川原		
12 01 47 34° 14.9' 139° 09.3' 9 M2.5	1 利島村 大島差木地		
東京都 1 神津役場*	静岡県 1 河津町田中*		
13 02 00 34° 15.9' 139° 08.5' 8 M2.2	39 14 53 34° 12.4' 139° 11.6' 11 M2.9		
東京都 1 神津役場* 金長	東京都 1 式根島 金長		
14 02 07 34° 16.8' 139° 11.5' 6 M2.3	<b>6月28日</b>		
東京都 1 式根島	40 00 00 34° 12.5' 139° 12.8' 10 M2.5		
15 02 44 34° 15.2' 139° 11.4' 10 M2.2	東京都 1 神津役場* 式根島 金長		
東京都 1 式根島	41 00 30 34° 12.3' 139° 12.5' 9 M2.4		
16 03 16 34° 19.6' 139° 11.3' 1 M2.1	東京都 1 神津役場*		
東京都 2 式根島	42 20 02 34° 21.2' 139° 12.4' 3 M1.8		
17 03 18 34° 15.9' 139° 09.6' 9 M2.6	東京都 1 式根島		
東京都 2 式根島			
1 神津役場* 金長			
18 03 46 34° 16.7' 139° 09.5' 8 M2.9			
東京都 2 式根島			
1 神津役場* 金長 新島川原			
新島本村*			
19 04 24 34° 20.2' 139° 12.0' 0 M1.3			
東京都 1 式根島			
20 04 58 34° 14.1' 139° 09.2' 9 M2.4			
東京都 1 神津役場*			
21 05 17 34° 13.1' 139° 08.9' 10 M2.4			
東京都 1 金長 式根島 神津役場*			
22 05 19 34° 13.1' 139° 08.4' 10 M3.0			
東京都 2 金長 神津役場*			
1 式根島 新島本村*			
23 12 53 34° 17.9' 139° 10.2' 4 M2.4			
東京都 1 式根島			
<b>6月5日</b>			
24 03 44 34° 16.9' 139° 08.4' 10 M3.2			
東京都 3 式根島 神津役場*			
2 金長 新島本村* 新島川原			
25 12 33 34° 16.1' 139° 11.8' 9 M2.1			
東京都 1 式根島			
<b>6月6日</b>			
26 17 15 34° 16.1' 139° 12.0' 6 M2.1			
東京都 1 式根島			

付表

2. 過去1年間の最大震度別の月別地震回数

< 平成12年（2000年）6月～平成13年（2001年）6月 >

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
6月	1404	514	124	31	4					2077	3日：千葉県北東部（震度5弱1回）、7日：石川県西方沖（震度5弱1回、11回*）、8日：熊本県熊本地方の地震（震度5弱：1回、40回*）、26日～三宅島近海・新島・神津島近海（震度5弱1回、1,950回*）
7月	6138	1658	431	118	8	5	4			8362	三宅島近海～新島・神津島近海（震度6弱4回、震度5強5回、震度5弱7回、8,311回*）、21日：茨城県沖の地震（震度5弱1回、2回*）
8月	2657	835	258	79	8	2	2			3841	三宅島近海～新島・神津島近海（震度6弱2回、震度5強2回、震度5弱8回、3,762回*）
9月	138	53	11	3	1					206	三宅島近海～新島・神津島近海（震度5弱1回、134回*）
10月	664	311	107	16	5	1		1		1105	2日～奄美大島近海（悪石島西方沖：震度5強1回、5弱2回、46回*）、6日～：鳥取県西部地震と余震活動（震度6強1回、5弱2回、907回*）、8日～鳥取県西部地震の西方の地震活動（15回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（44回*）
11月	126	67	10	6	1					210	鳥取県西部地震の余震活動（101回*）、14日～石垣島近海の地震活動（震度5弱1回、25回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
12月	115	37	8	4						164	鳥取県西部地震の余震活動（56回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（36回*）
2001年1月	193	65	19	5	2					284	2日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、4日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、鳥取県西部地震の余震活動（28回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（12回*）、兵庫県北部の地震活動（164回*）
2月	77	32	9	3	1					122	鳥取県西部地震の余震活動（19回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
3月	87	41	9	2		1	1			141	鳥取県西部地震の余震活動（18回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（17回*）、芸予地震と余震活動（震度6弱1回、震度5強1回、28回*）
4月	65	27	11	3		1				107	鳥取県西部地震の余震活動（14回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（16回*）、静岡県中部（震度5強1回）
5月	92	23	7	2						124	三宅島近海～新島・神津島近海（30回*）
6月	77	27	11	1						116	三宅島近海～新島・神津島近海（42回*）
2001年計	591	215	66	16	3	2	1	0	0	894	
過去1年計	10429	3176	891	242	26	10	7	1	0	14782	（平成12年7月～平成13年6月）

注）「記事」欄の「\*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動（震度1以上が10回以上）について記載した。  
 平成9年（1997年）11月10日から、地方公共団体（秋田県、埼玉県、神奈川県（横浜市）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成10年（1998年）6月15日から、地方公共団体（群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成10年（1998年）10月15日から、地方公共団体（青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成11年（1999年）7月21日から、地方公共団体（東京都、長野県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成12年（2000年）1月12日から、地方公共団体（栃木県、千葉県、岐阜県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成12年（2000年）3月28日から、地方公共団体（滋賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成12年（2000年）7月18日から、地方公共団体（富山県、香川県、大分県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成13年（2001年）3月22日から、地方公共団体（佐賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。  
 平成13年（2001年）5月10日から、地方公共団体（山梨県、神奈川県（川崎市））が整備した震度計で観測された震度も含む。

2001年6月に日本付近で発生した  
M3.0以上の地震の震央分布図  
地震の総数：459

